



九州における 農業産出額の概要

～ 令和6年 ～

令和8年3月
九州農政局 統計部



九州の農業産出額及び生産農業所得

令和6年における九州の農業産出額は、米や野菜の価格上昇などの影響により、前年に比べ1,219億円（6.3%）増加し、2兆445億円となり、過去最高を更新した。

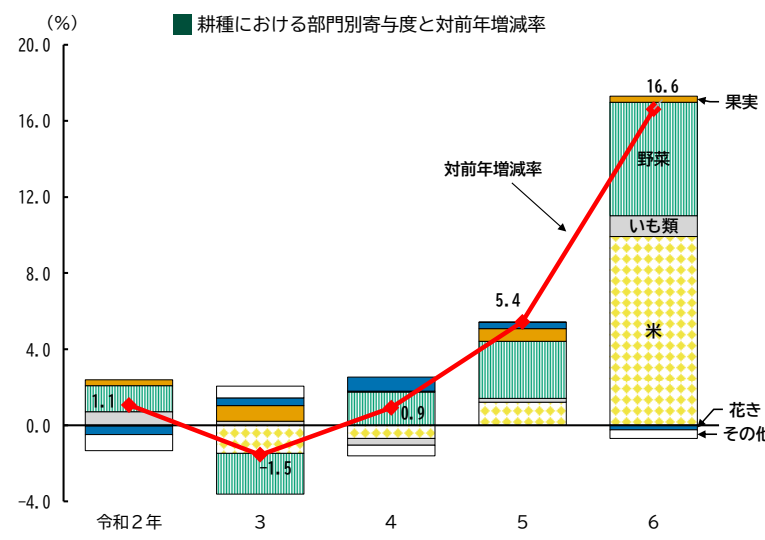
また、令和6年における九州の生産農業所得は、主に農産物価格の上昇などを背景に、前年に比べ653億円（9.4%）増加し、7,605億円となった。

区分	令和2年		3		4		5		6		
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	対前年増減率
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	17,422	100.0	17,905	100.0	18,208	100.0	19,226	100.0	20,445	100.0	6.3
耕種計	9,123	52.4	8,982	50.2	9,065	49.8	9,557	49.7	11,144	54.5	16.6
うち 米	1,603	9.2	1,469	8.2	1,408	7.7	1,518	7.9	2,466	12.1	62.5
いも類	597	3.4	616	3.4	583	3.2	602	3.1	707	3.5	17.4
野菜	4,336	24.9	4,141	23.1	4,298	23.6	4,569	23.8	5,139	25.1	12.5
果実	1,273	7.3	1,349	7.5	1,353	7.4	1,413	7.3	1,443	7.1	2.1
花き	563	3.2	600	3.4	667	3.7	698	3.6	675	3.3	△ 3.3
工芸農作物	481	2.8	535	3.0	492	2.7	485	2.5	490	2.4	1.0
畜産計	8,156	46.8	8,751	48.9	8,978	49.3	9,511	49.5	9,139	44.7	△ 3.9
うち 肉用牛	2,839	16.3	3,169	17.7	3,199	17.6	3,072	16.0	3,064	15.0	△ 0.3
乳用牛	801	4.6	804	4.5	771	4.2	781	4.1	814	4.0	4.2
豚	1,941	11.1	2,008	11.2	2,042	11.2	2,147	11.2	2,183	10.7	1.7
鶏	2,526	14.5	2,719	15.2	2,908	16.0	3,462	18.0	3,036	14.8	△ 12.3
うち 鶏卵	654	3.8	746	4.2	750	4.1	1,037	5.4	725	3.5	△ 30.1
ブロイラー	1,739	10.0	1,833	10.2	2,022	11.1	2,282	11.9	2,165	10.6	△ 5.1
加工農産物	144	0.8	172	1.0	166	0.9	158	0.8	162	0.8	2.5
生産農業所得	6,690	-	7,154	-	6,701	-	6,952	-	7,605	-	9.4

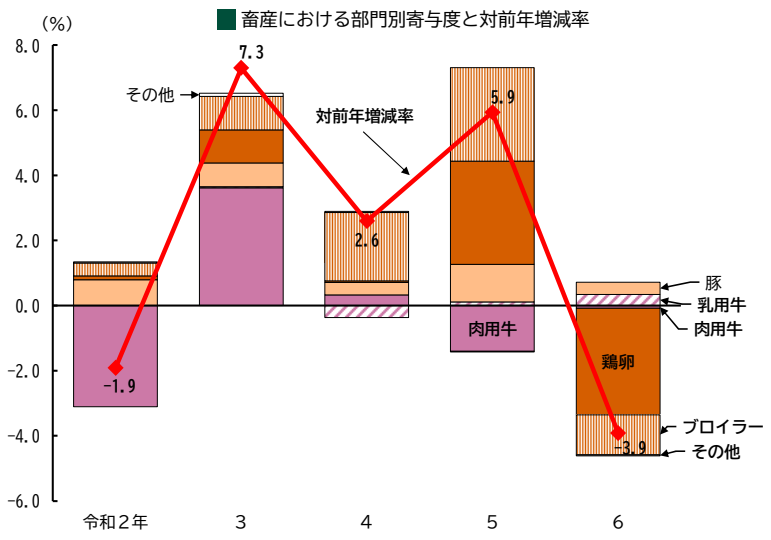
注：表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ）。

主要部門・品目の動向

耕種



畜産



耕種：米については、主食用米の取引価格が上昇したことにより、産出額が増加した。野菜については、天候不順や夏場の高温障害などの影響で生産量が減少した品目が多かったものの、これらの要因による全国的な生産量の減少から市場の品薄感が高まり、価格が上昇したことなどにより、産出額が増加した。

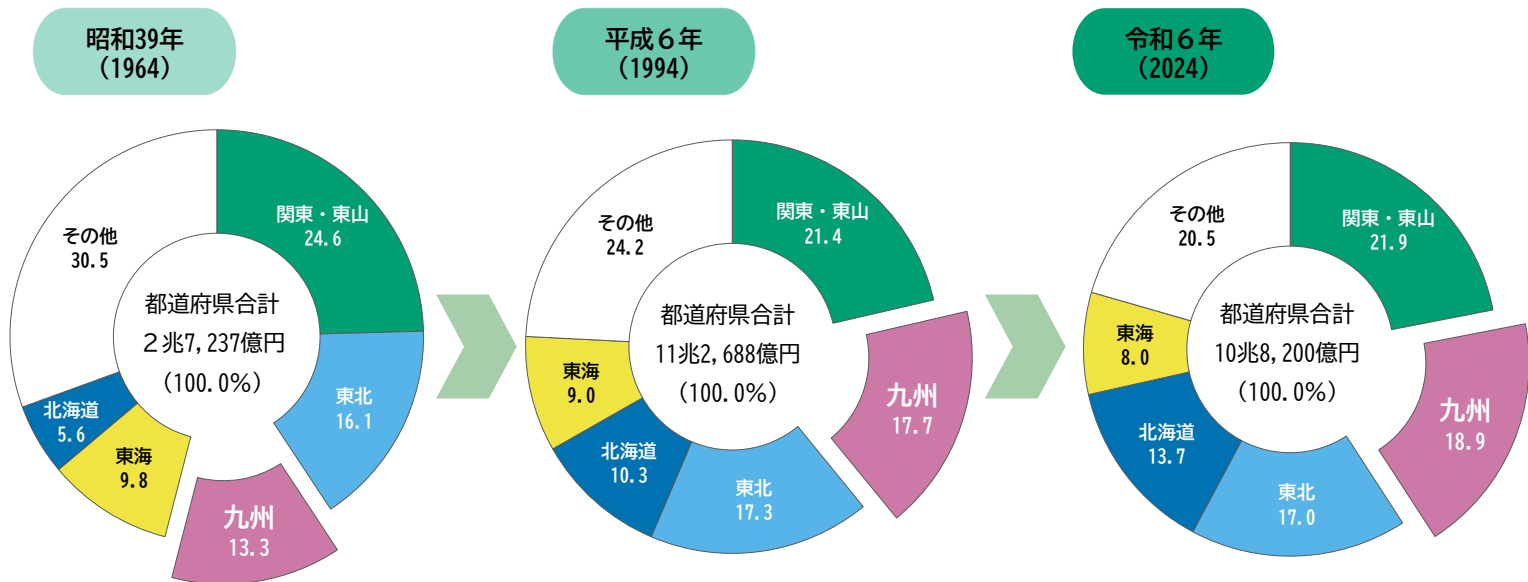
畜産：鶏卵については、令和4年10月以降に発生した鳥インフルエンザの影響により減少していた生産量が回復傾向で推移する中、価格が前年より低下した。また、ブロイラーについても、高値基調で推移していた価格が前年より低下したことなどから、それぞれ産出額が減少した。

農業地域別の農業産出額の推移

全国の農業産出額に占める九州の割合

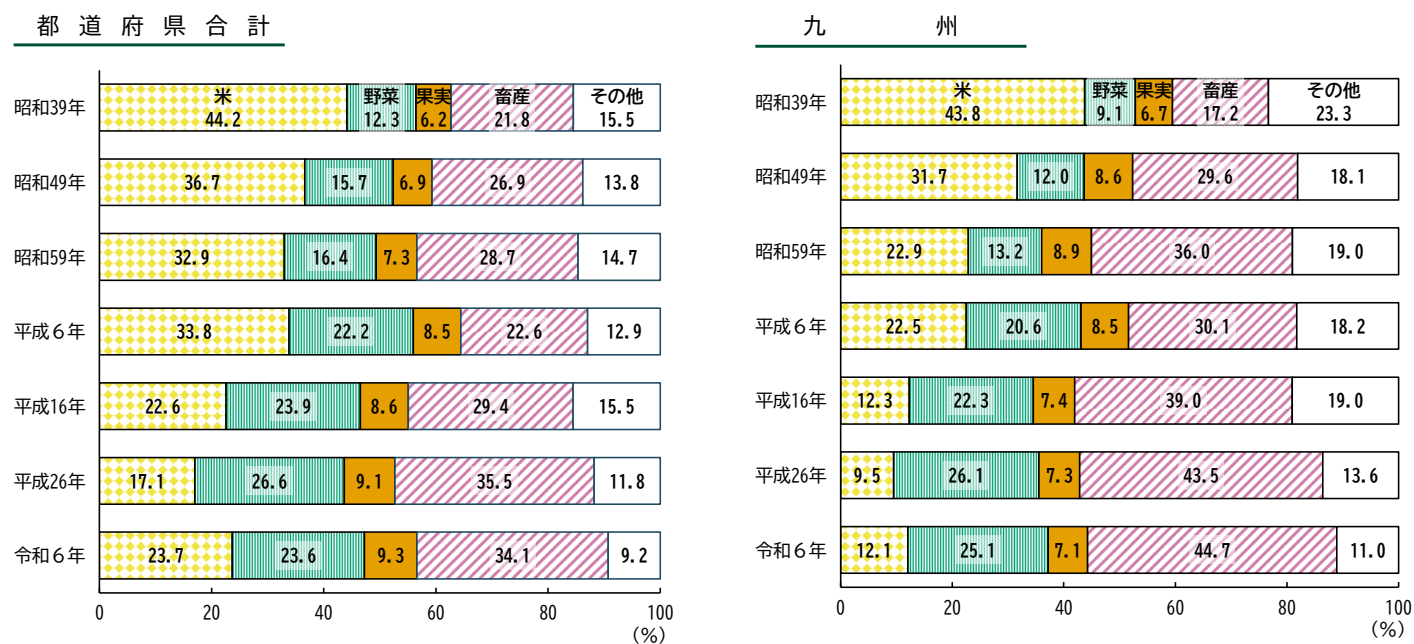
令和6年における九州の農業産出額は2兆445億円で、全国（都道府県合計）の農業産出額に占める割合は18.9%となっている。60年前（昭和39年）の13.3%と比較すると、九州は徐々に全国シェアを拡大しており、九州地域内の需要に応えるだけでなく、関東・関西地域など大消費地への供給を担う食料基地としての役割を強めている。

農業地域別に推移の傾向をみると、九州及び北海道の全国シェアが拡大しており、両地域に共通する特徴として、農業産出額に占める畜産の割合が高い点（九州：44.7%、北海道：56.7%）があげられる。



農業産出額の構成割合の推移(都道府県合計・九州)

農業産出額の構成割合の推移

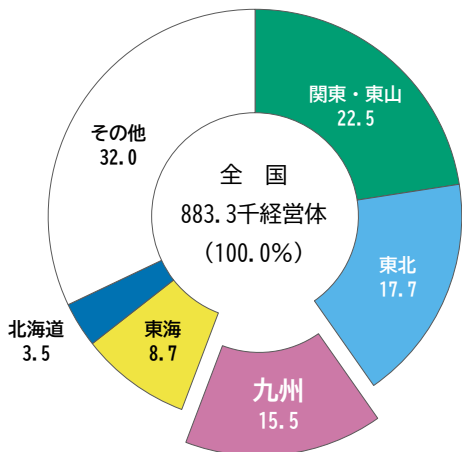


農業産出額の構成割合の推移をみると、全国（都道府県合計）及び九州ともに、米を中心とした農業から、次第に多様な品目へと展開が進んできたことがわかる。一方、令和6年においては、米価の上昇により米の産出額の割合が増加している。

九州では、全国に先駆けて農業の多様化が進んでおり、令和6年の農業産出額の構成割合をみると、肉用牛をはじめとする畜産が44.7%、野菜が25.1%を占めている。

全国における九州の農業経営体の状況

全国の農業経営体数に占める九州の割合

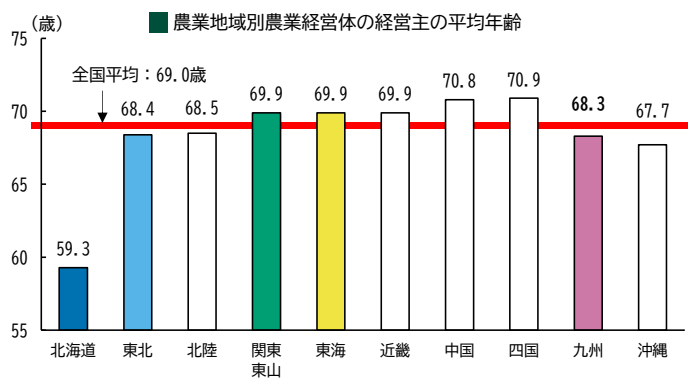


令和6年における全国の農業経営体数に占める九州の割合は15.5%となっている。

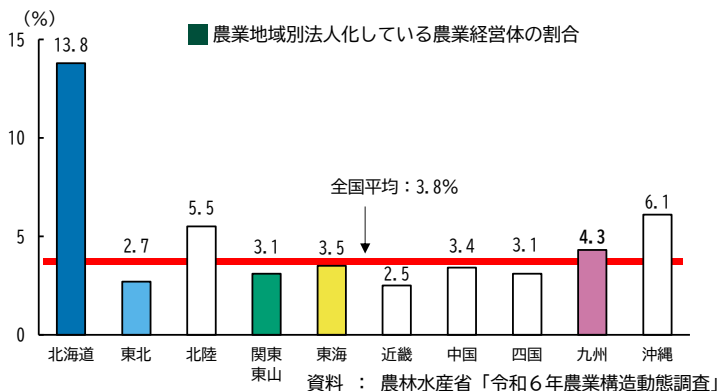
一方、農業産出額の全国シェアは18.9%であることから、九州は、他の農業地域に比べ、1経営体当たりの生産性が高い（経営規模が大きい）といえる。

また、令和6年における九州の農業経営体の状況をみると、経営主の平均年齢は68.3歳で、全国平均（69.0歳）より0.7歳若い。さらに、法人化している農業経営体の割合は4.3%で、全国平均（3.8%）を0.5%上回っている。多様な品目への展開に加え、このような農業経営体の特徴も、九州における生産性の高さに寄与していると考えられる。

農業経営体の経営主の平均年齢



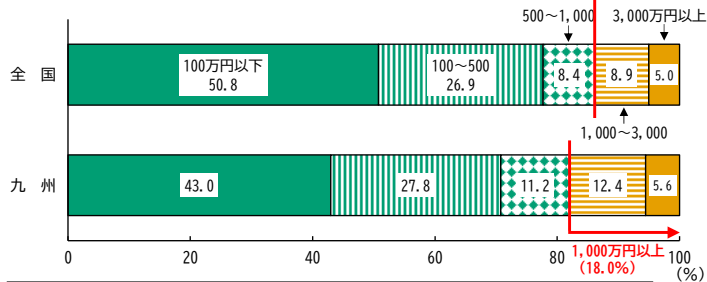
法人化している農業経営体の割合



資料：農林水産省「令和6年農業構造動態調査」

九州の農業経営体と農業産出額の状況

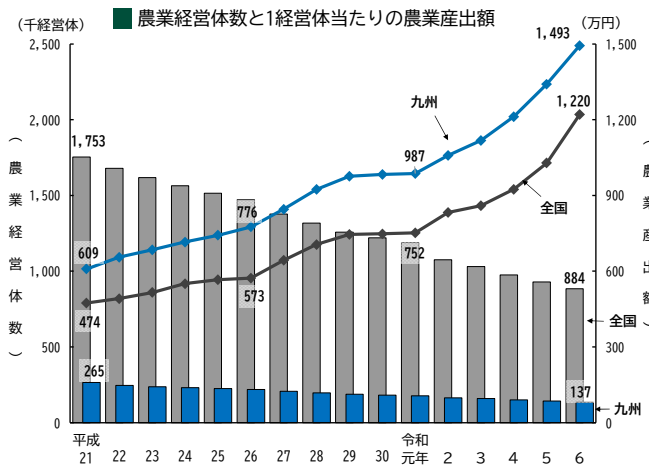
農産物販売金額規模別経営体数の構成割合



令和6年における九州の農産物販売金額規模別経営体数の構成割合をみると、1,000万円以上の経営体は18.0%で、全国平均（13.9%）を上回っている。

また、全国及び九州ともに農業経営体数は減少傾向で推移している一方、1経営体当たりの農業産出額は増加傾向にあり、九州は常に全国平均を上回って推移している。

農業経営体数と1経営体当たりの農業産出額の推移



資料：農林水産省「令和6年農業構造動態調査」

農業産出額上位10都道府県

順位	都道府県名	農業産出額 (億円)				全国シェア (%)
		耕種	畜産	加工農産物	全シェア	
1 (1)	北海道	14,817	6,418	8,399	-	13.7
2 (2)	鹿児島	5,689	1,983	3,622	84	5.3
3 (3)	茨城	5,494	4,075	1,286	133	5.1
4 (4)	千葉	4,533	3,066	1,464	2	4.2
5 (7)	青森	4,119	3,036	1,083	0	3.8
6 (5)	熊本	4,116	2,752	1,347	18	3.8
7 (6)	宮崎	3,725	1,343	2,344	38	3.4
8 (8)	愛知	3,551	2,555	985	10	3.3
9 (10)	栃木	3,448	2,042	1,399	7	3.2
10 (9)	岩手	3,269	1,405	1,864	0	3.0

※ 順位のカッコ内は前年（令和5年）の順位。

九州各県の農業産出額及び生産農業所得

令和6年における九州各県の農業産出額は、福岡県が2,301億円、佐賀県が1,372億円、長崎県が1,745億円、熊本県が4,116億円、大分県が1,498億円、宮崎県が3,725億円、鹿児島県が5,689億円となった。

全国順位をみると、鹿児島県（2位）、熊本県（6位）、宮崎県（7位）の3県が上位10位以内に位置している。特に熊本県は、耕種（6位）、畜産（7位）及び加工農産物（7位）の全てにおいて上位10位以内に入っている。

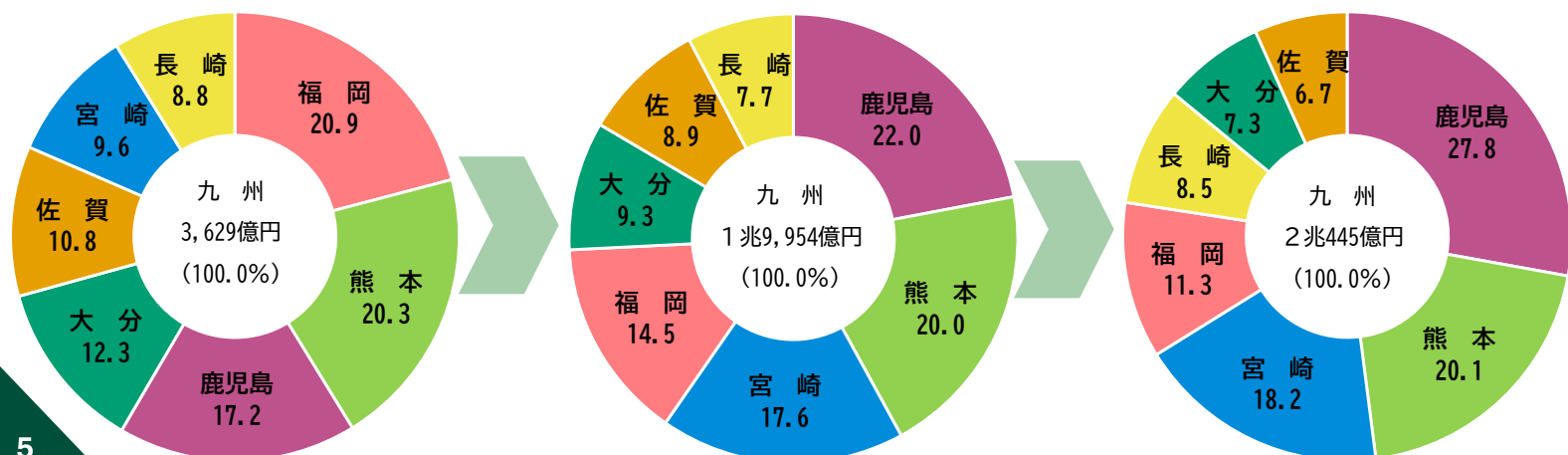
生産農業所得についても、熊本県が1,744億円（3位）、鹿児島県が1,623億円（4位）、宮崎県が1,235億円（10位）と、これら3県が上位10位以内に位置している。

区分	福岡		佐賀		長崎		熊本		大分		宮崎		鹿児島	
	実額	全国位	実額	全国位	実額	全国位	実額	全国位	実額	全国位	実額	全国位	実額	全国位
	億円		億円		億円		億円		億円		億円		億円	
農業産出額	2,301	19	1,372	27	1,745	23	4,116	6	1,498	25	3,725	7	5,689	2
耕種計	1,917	14	999	29	1,142	24	2,752	6	1,008	28	1,343	20	1,983	13
うち 米	536	16	333	26	163	37	545	15	316	28	237	34	336	25
いも類	10	23	6	41	166	5	66	8	27	11	81	6	352	3
野菜	807	9	371	24	556	16	1,508	3	438	20	756	13	704	14
果実	266	11	192	12	131	18	419	7	157	15	148	16	129	20
花き	172	3	40	28	90	11	123	9	44	24	78	13	128	8
工芸農作物	24	11	16	13	26	10	67	5	16	15	27	9	315	2
畜産計	373	26	368	27	601	17	1,347	7	484	20	2,344	3	3,622	2
うち 肉用牛	77	26	188	11	249	7	420	4	141	16	797	3	1,192	2
乳用牛	82	23	17	42	55	27	371	3	94	18	98	15	97	16
豚	59	27	55	28	147	16	294	10	136	18	580	3	912	1
鶏	149	22	105	28	149	23	232	19	113	27	868	3	1,420	1
うち 鶏卵	88	22	9	43	63	27	103	20	49	29	82	23	332	4
ブロイラー	27	23	94	9	85	11	102	8	47	17	756	2	1,054	1
加工農産物	11	10	4	16	2	19	18	7	5	15	38	5	84	3
生産農業所得	1,064	15	672	21	637	23	1,744	3	630	24	1,235	10	1,623	4

九州の農業産出額に占める各県の割合

九州の農業産出額に占める各県の割合は、時間の経過とともに変動しており、九州内の順位をみると、熊本県を除く全ての県で、60年前（昭和39年）から順位が入れ替わっている。

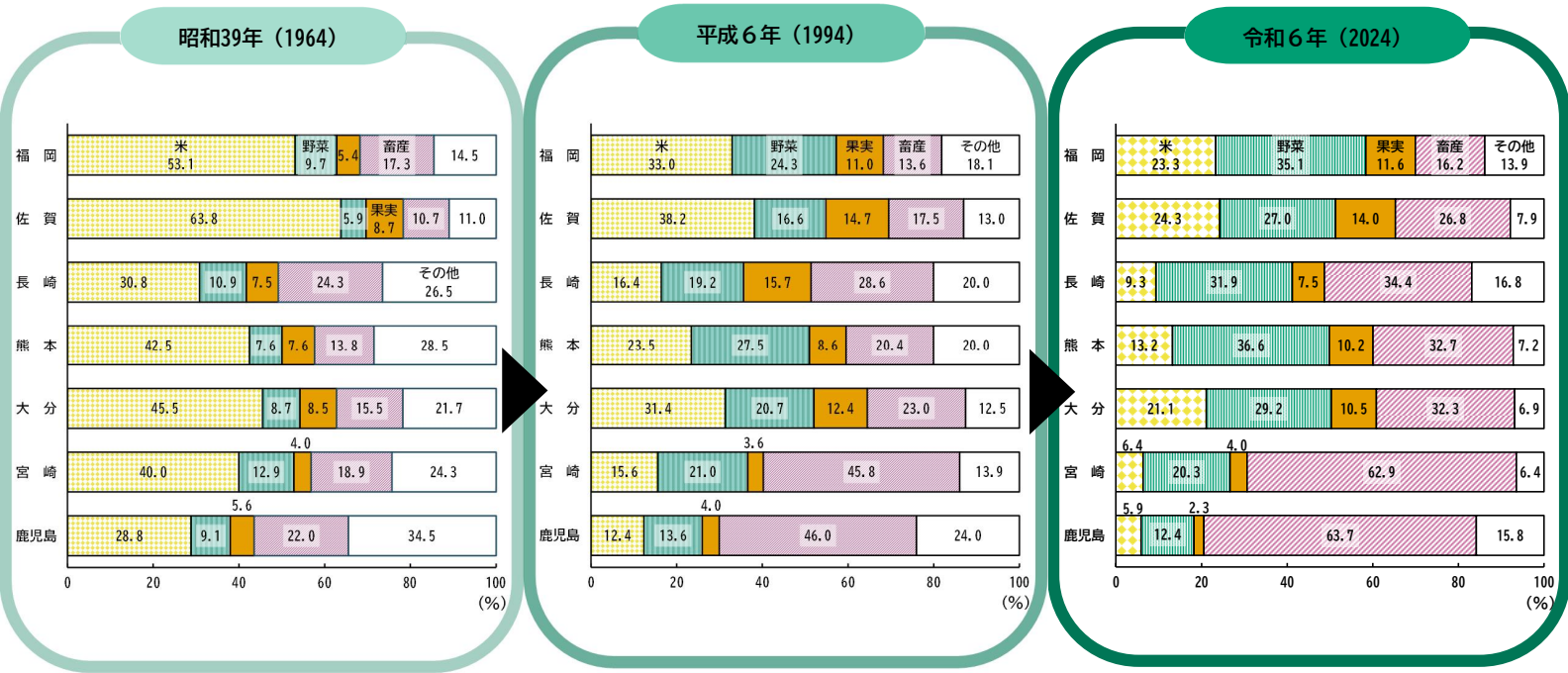
宮崎県及び鹿児島県については、九州内でのシェアが拡大しており、令和6年には、この2県だけで九州全体の約半分（46.0%）を占めている。これは、農業産出額に占める畜産の割合が拡大していること（次ページ「農業産出額の構成割合の推移」を参照）が主な要因と考えられる。

昭和39年
(1964)平成6年
(1994)令和6年
(2024)

各県における農業産出額の構成割合の推移

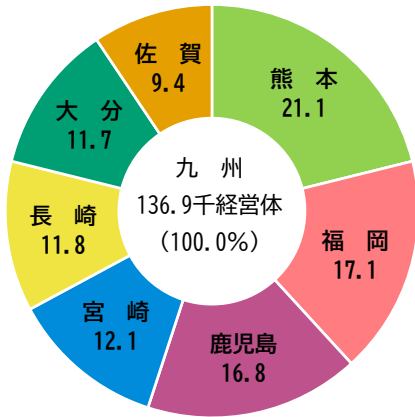
農業産出額の構成割合の推移をみると、全ての県において、米を中心とした農業から、次第に多様な品目への展開が進んでいる。

米、野菜、果実、畜産の4部門でみると、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県の4県では畜産の割合が最も高く、特に宮崎県及び鹿児島県では畜産が6割以上を占めている。



各県の1経営体当たりの農業産出額と生産農業所得

九州の農業経営体数に占める各県の割合

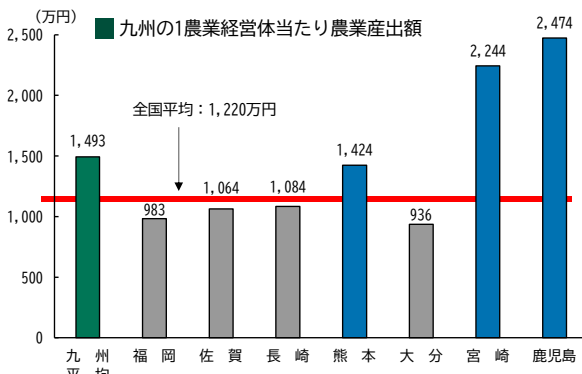


1経営体当たりの農業産出額をみると、鹿児島県が最も大きく2,474万円で、次いで宮崎県が2,244万円、熊本県が1,424万円となっており、この3県が全国平均 (1,220万円) を上回っている。

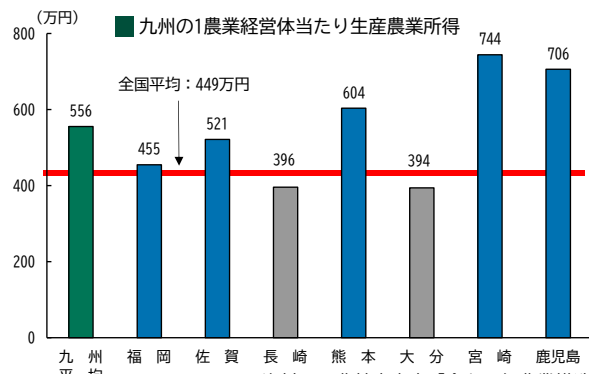
一方、1経営体当たりの生産農業所得をみると、宮崎県が最も大きく744万円で、次いで鹿児島県が706万円、熊本県が604万円となっており、福岡県と佐賀県を含む5県が全国平均 (449万円) を上回っている。

これは「所得率」の影響によるもので、福岡県及び佐賀県では、所得率が高い傾向にある耕種の割合が大きいため、農業産出額とは異なる結果となったと考えられる。

1経営体当たりの農業産出額



1経営体当たりの生産農業所得



福岡県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国19位

令和6年における福岡県の農業産出額は、畜産が前年に比べ29億円（7.2%）減少し、加工農産物が前年に比べ1億円（8.3%）減少したものの、耕種が前年に比べ234億円（13.9%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ205億円（9.8%）増加し、2,301億円となった。

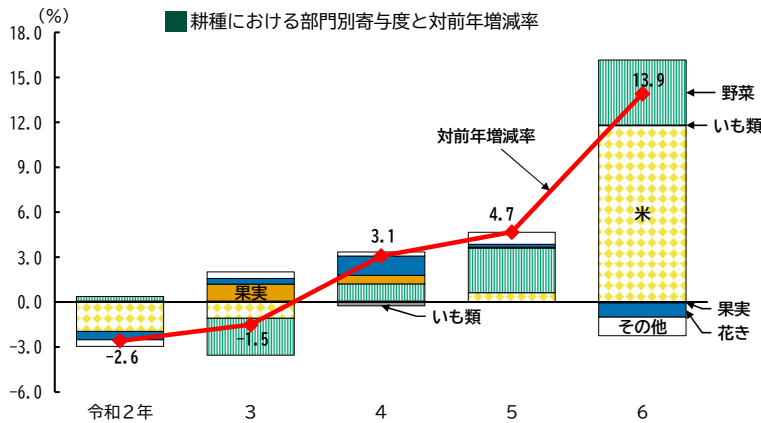
部門・品目別の構成割合をみると、野菜（35.1%）が最も高く、次いで米（23.3%）、果実（11.6%）と続き、全体の8割以上を耕種が占めている。

区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額 億円	構成割合 %	実額 億円	構成割合 %	実額 億円	構成割合 %	実額 億円	構成割合 %	実額 億円	構成割合 %	
農業産出額	1,977	100.0	1,968	100.0	2,021	100.0	2,096	100.0	2,301	100.0	9.8
耕種	1,584	80.1	1,560	79.3	1,608	79.6	1,683	80.3	1,917	83.3	13.9
うち 米	344	17.4	327	16.6	328	16.2	338	16.1	536	23.3	58.6
いも類	12	0.6	13	0.7	9	0.4	9	0.4	10	0.4	11.1
野菜	707	35.8	668	33.9	686	33.9	734	35.0	807	35.1	9.9
果実	239	12.1	257	13.1	266	13.2	267	12.7	266	11.6	△ 0.4
花き	159	8.0	165	8.4	185	9.2	188	9.0	172	7.5	△ 8.5
工芸農作物	22	1.1	24	1.2	26	1.3	25	1.2	24	1.0	△ 4.0
畜産	383	19.4	397	20.2	402	19.9	402	19.2	373	16.2	△ 7.2
うち 肉用牛	66	3.3	75	3.8	83	4.1	79	3.8	77	3.3	△ 2.5
乳用牛	95	4.8	97	4.9	89	4.4	80	3.8	82	3.6	2.5
豚	51	2.6	47	2.4	54	2.7	55	2.6	59	2.6	7.3
鶏	164	8.3	170	8.6	168	8.3	180	8.6	149	6.5	△ 17.2
うち 鶏卵	111	5.6	113	5.7	111	5.5	118	5.6	88	3.8	△ 25.4
ブロイラー	25	1.3	30	1.5	28	1.4	30	1.4	27	1.2	△ 10.0
加工農産物	10	0.5	10	0.5	12	0.6	12	0.6	11	0.5	△ 8.3
生産農業所得	921	-	904	-	890	-	938	-	1,064	-	13.4

主要部門・品目の動向

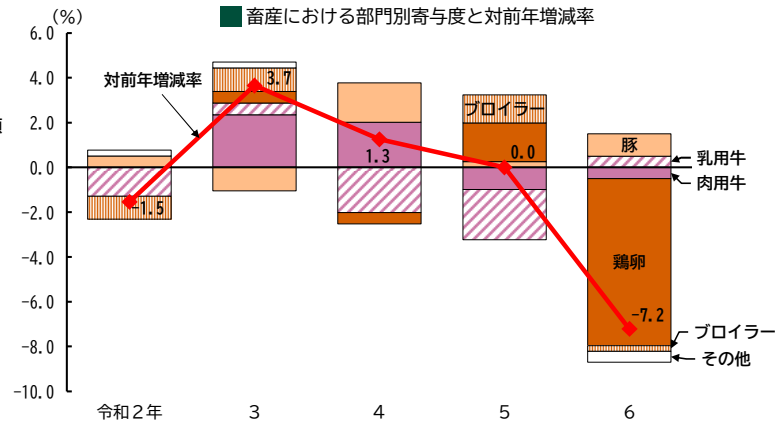
耕種

耕種における部門別寄与度と対前年増減率



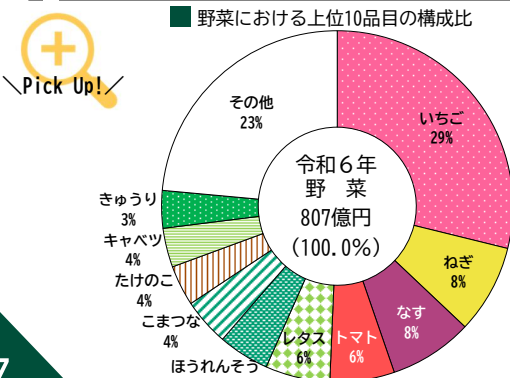
畜産

畜産における部門別寄与度と対前年増減率

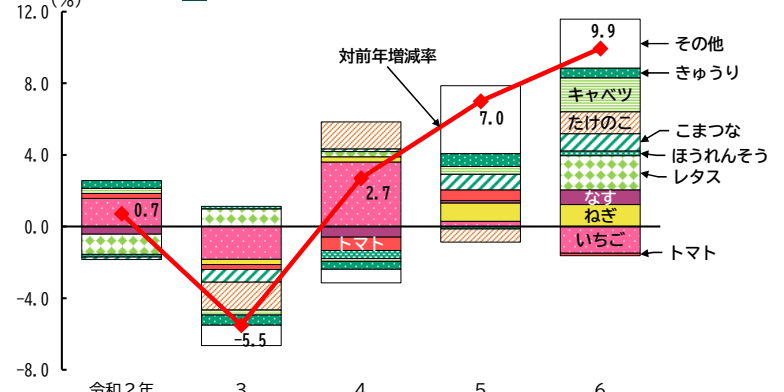


野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度

野菜における上位10品目の構成比

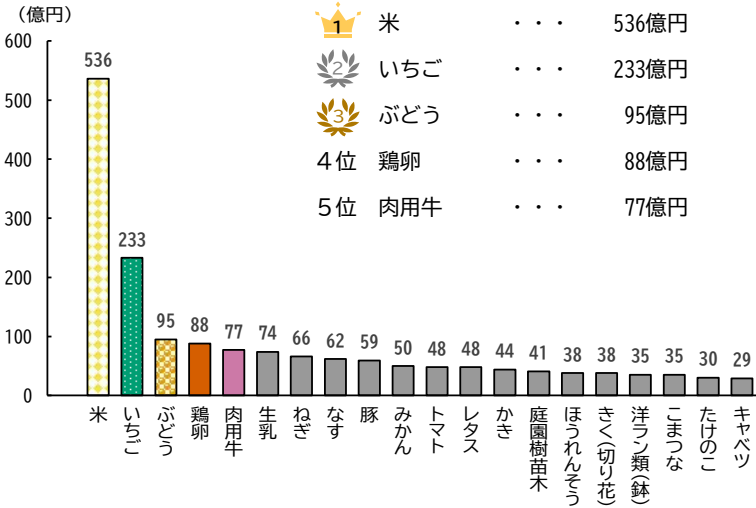


野菜における上位10品目寄与度と対前年増減率



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1位	庭園樹苗木	41	31.8
	たけのこ	30	28.8
2位	いちご	233	10.9
	こまつな	35	10.6
3位	かき	44	9.5
	きく(切り花)	38	6.8
	洋ラン類(鉢)	35	10.1
4位	なす	62	7.0
5位	ぶどう	95	4.4
6位	ねぎ	66	4.0

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



庭園樹苗木

1位	福岡	41億円 (31.8%)
2位	三重	33億円 (25.6%)
3位	愛知	9億円 (7.0%)



たけのこ

1位	福岡	30億円 (28.8%)
2位	鹿児島	29億円 (27.9%)
3位	京都	15億円 (14.4%)

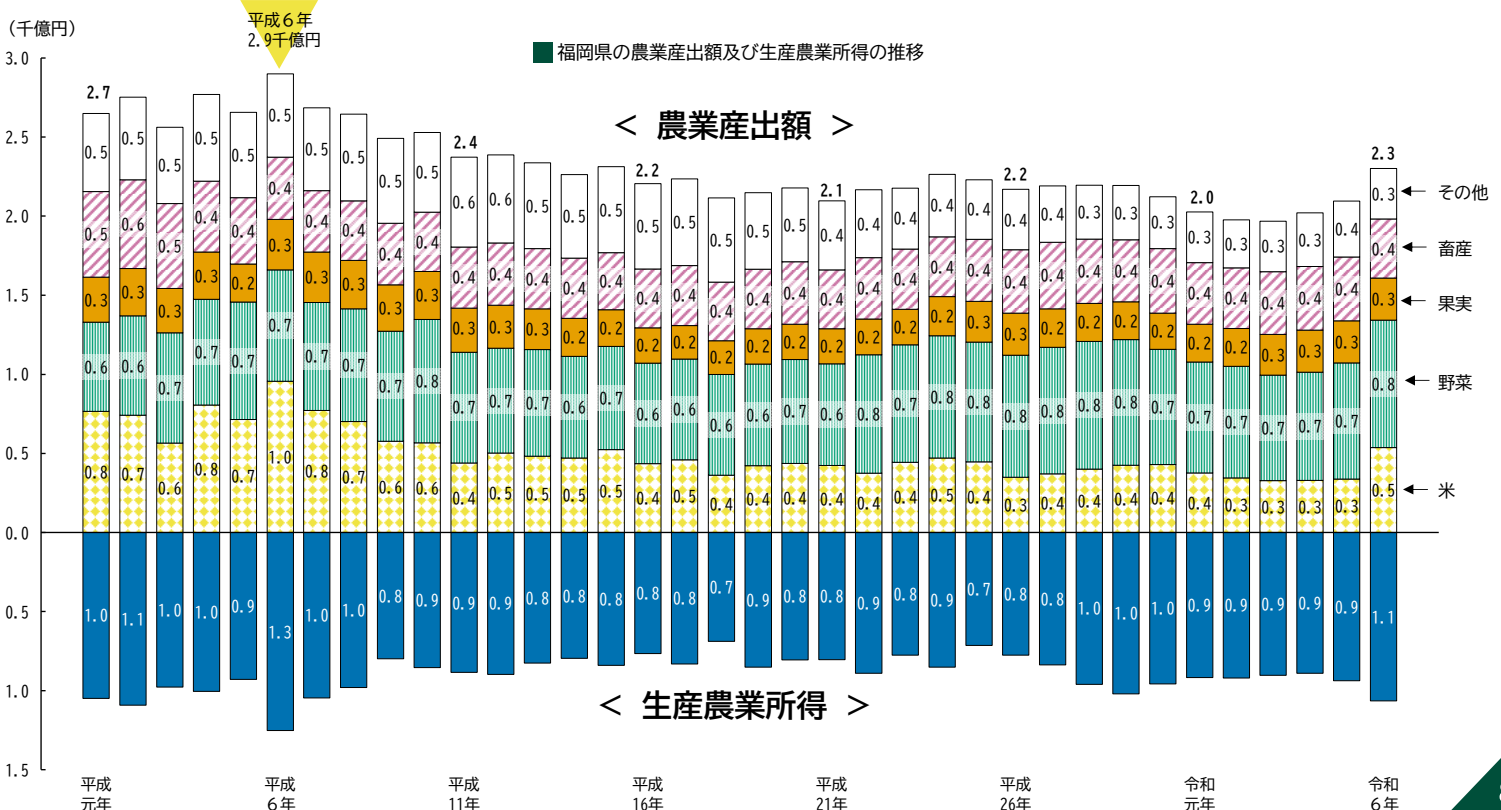


いちご

1位	栃木	303億円 (14.1%)
2位	福岡	233億円 (10.9%)
3位	熊本	168億円 (7.8%)

農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年の福岡県の農業産出額は2,301億円で、過去29番目の規模となった。平成6年の2,900億円以降は全体としては緩やかな減少傾向で推移していたものの、令和6年は3年連続の増加となった。



佐賀県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国27位

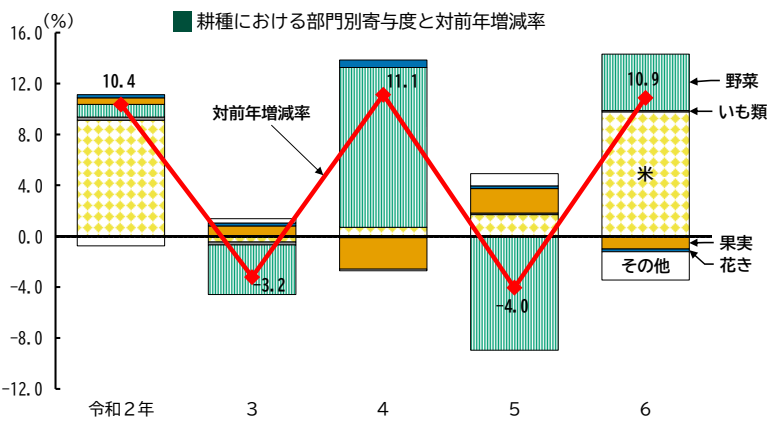
令和6年における佐賀県の農業産出額は、畜産が前年に比べ10億円（2.6%）減少し、加工農産物が前年に比べ1億円（20.0%）減少したものの、耕種が前年に比べ98億円（10.9%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ88億円（6.9%）増加し、1,372億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、野菜（27.0%）が最も高く、次いで米（24.3%）、果実（14.0%）と続き、全体の7割以上を耕種が占めている。

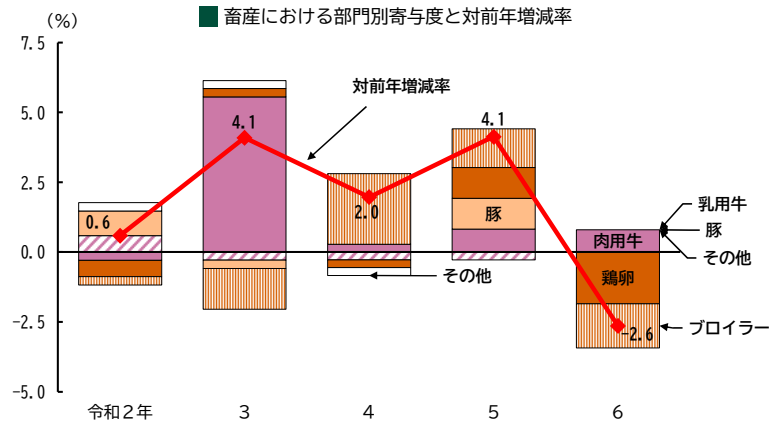
区分	令和2年		3		4		5		6		
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	対前年増減率
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	1,219	100.0	1,206	100.0	1,307	100.0	1,284	100.0	1,372	100.0	6.9
耕種計	873	71.6	845	70.1	939	71.8	901	70.2	999	72.8	10.9
うち 米	227	18.6	223	18.5	229	17.5	245	19.1	333	24.3	35.9
いも類	7	0.6	5	0.4	4	0.3	5	0.4	6	0.4	20.0
野菜	343	28.1	309	25.6	415	31.8	331	25.8	371	27.0	12.1
果実	197	16.2	204	16.9	183	14.0	201	15.7	192	14.0	△ 4.5
花き	33	2.7	35	2.9	40	3.1	42	3.3	40	2.9	△ 4.8
工芸農作物	17	1.4	21	1.7	18	1.4	17	1.3	16	1.2	△ 5.9
畜産計	342	28.1	356	29.5	363	27.8	378	29.4	368	26.8	△ 2.6
うち 肉用牛	162	13.3	181	15.0	182	13.9	185	14.4	188	13.7	1.6
乳用牛	20	1.6	19	1.6	18	1.4	17	1.3	17	1.2	0.0
豚	52	4.3	51	4.2	51	3.9	55	4.3	55	4.0	0.0
鶏	105	8.6	101	8.4	109	8.3	118	9.2	105	7.7	△ 11.0
うち 鶏卵	12	1.0	13	1.1	12	0.9	16	1.2	9	0.7	△ 43.8
ブロイラー	91	7.5	87	7.2	96	7.3	101	7.9	94	6.9	△ 6.9
加工農産物	4	0.3	5	0.4	5	0.4	5	0.4	4	0.3	△ 20.0
生産農業所得	628	-	609	-	630	-	609	-	672	-	10.3

主要部門・品目の動向

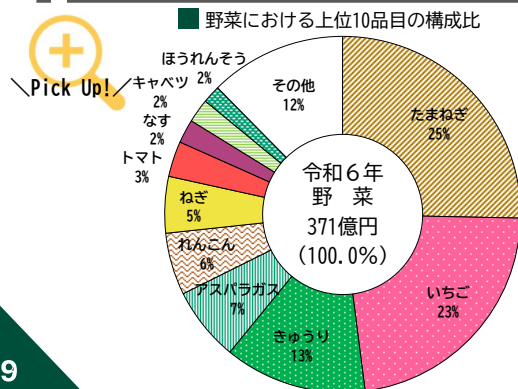
耕種



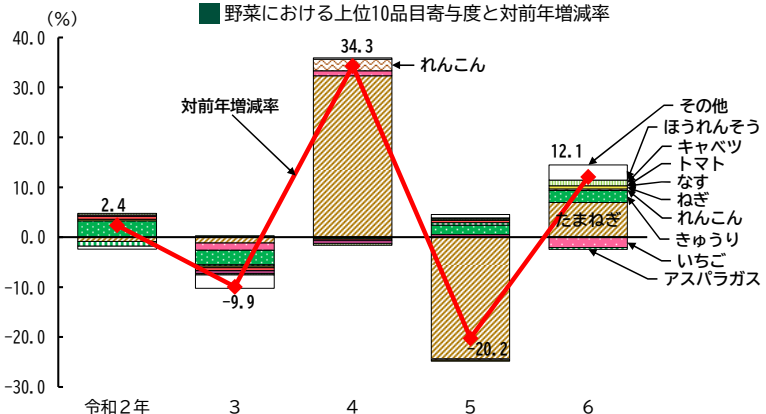
畜産



野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度

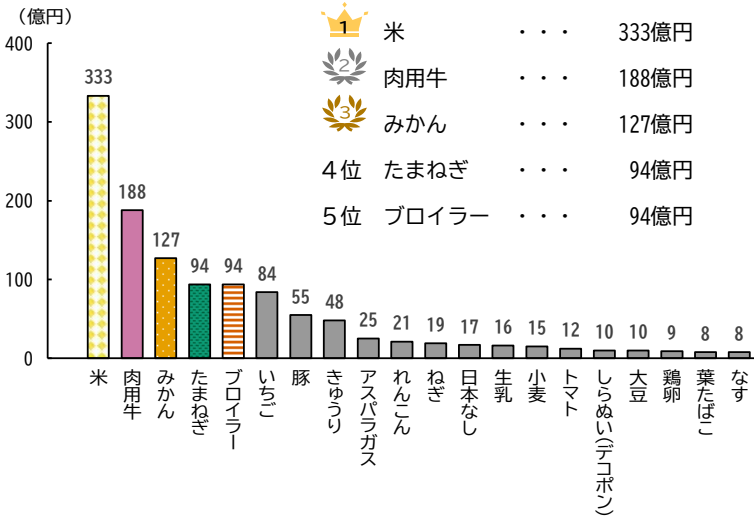


野菜における上位10品目寄与度と対前年増減率



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
2位	アスパラガス	25	9.0
3位	たまねぎ	94	7.4
	小麦	15	3.0
5位	れんこん	21	10.5
	みかん	127	6.8
6位	しらぬい(デコボン)	10	6.0
8位	大豆	10	3.0
8位	いちご	84	3.9
9位	葉たばこ	8	4.5
9位	ブローラー	94	2.2

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



れんこん

- 1 茨城 ... 95億円 (47.5%)
- 2 徳島 ... 22億円 (11.0%)
- 3 佐賀 ... 21億円 (10.5%)



アスパラガス

- 1 北海道 ... 41億円 (14.7%)
- 2 佐賀 ... 25億円 (9.0%)
- 3 熊本 ... 23億円 (8.3%)

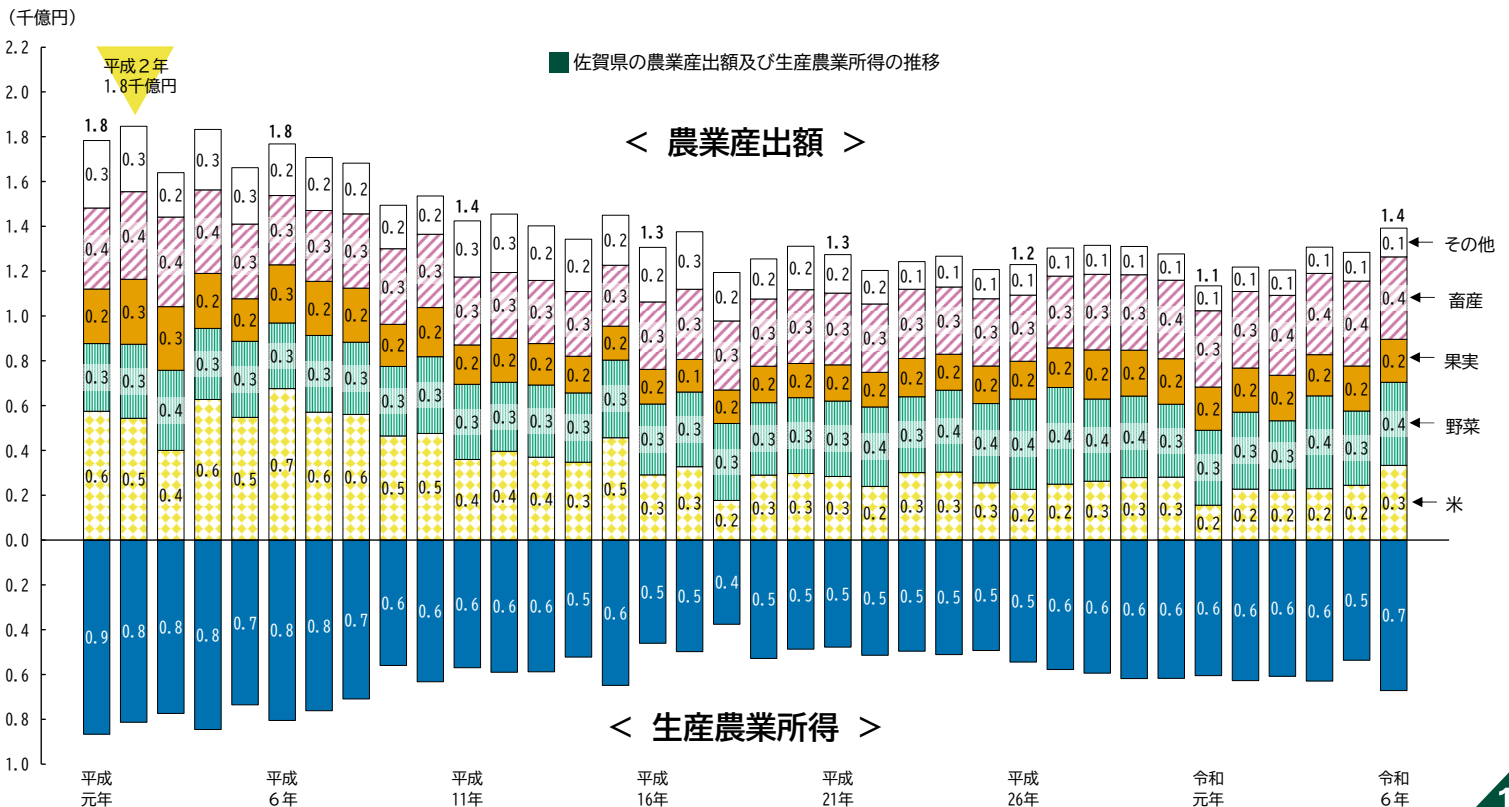


たまねぎ

- 1 北海道 ... 798億円 (62.9%)
- 2 兵庫 ... 112億円 (8.8%)
- 3 佐賀 ... 94億円 (7.4%)

農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における佐賀県の農業産出額は1,372億円で、過去29番目の規模となった。平成18年以降は横ばい傾向で推移していたものの、近年は上昇傾向に転じている。



長崎県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国23位

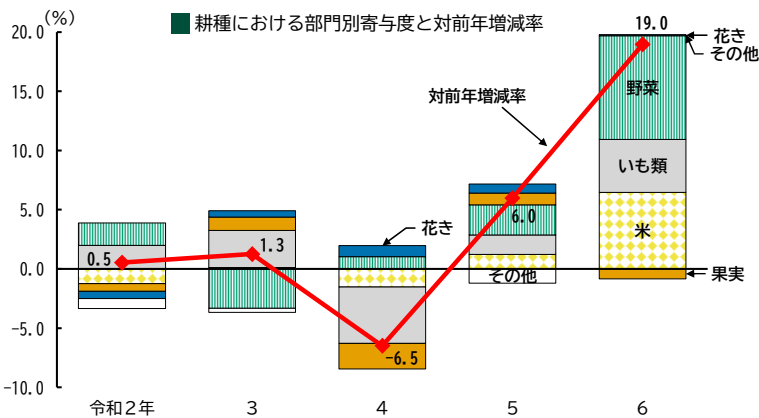
令和6年における長崎県の農業産出額は、畜産が前年に比べ26億円（4.1%）減少したものの、耕種が前年に比べ182億円（19.0%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ155億円（9.7%）増加し、1,745億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、野菜（31.9%）が最も高く、次いで肉用牛（14.3%）、いも類（9.5%）と続いており、全体の7割弱を耕種が占めている。

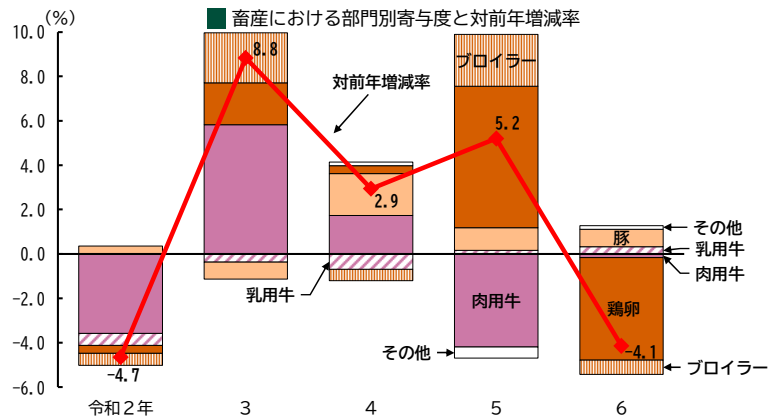
区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	1,491	100.0	1,551	100.0	1,504	100.0	1,590	100.0	1,745	100.0	9.7
耕種計	957	64.2	969	62.5	906	60.2	960	60.4	1,142	65.4	19.0
うち 米	104	7.0	105	6.8	90	6.0	101	6.4	163	9.3	61.4
いも類	124	8.3	154	9.9	108	7.2	123	7.7	166	9.5	35.0
野菜	471	31.6	439	28.3	449	29.9	472	29.7	556	31.9	17.8
果実	140	9.4	151	9.7	130	8.6	139	8.7	131	7.5	△ 5.8
花き	68	4.6	73	4.7	82	5.5	89	5.6	90	5.2	1.1
工芸農作物	33	2.2	33	2.1	30	2.0	28	1.8	26	1.5	△ 7.1
畜産計	532	35.7	579	37.3	596	39.6	627	39.4	601	34.4	△ 4.1
うち 肉用牛	234	15.7	265	17.1	275	18.3	250	15.7	249	14.3	△ 0.4
乳用牛	58	3.9	56	3.6	52	3.5	53	3.3	55	3.2	3.8
豚	129	8.7	125	8.1	136	9.0	142	8.9	147	8.4	3.5
鶏	109	7.3	131	8.4	130	8.6	182	11.4	149	8.5	△ 18.1
うち 鶏卵	42	2.8	52	3.4	54	3.6	92	5.8	63	3.6	△ 31.5
ブロイラー	67	4.5	78	5.0	75	5.0	89	5.6	85	4.9	△ 4.5
加工農産物	2	0.1	3	0.2	3	0.2	2	0.1	2	0.1	0.0
生産農業所得	593	-	605	-	548	-	561	-	637	-	13.5

主要部門・品目の動向

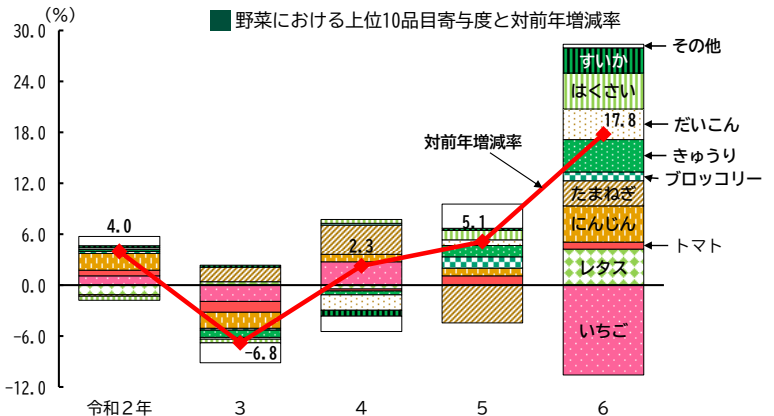
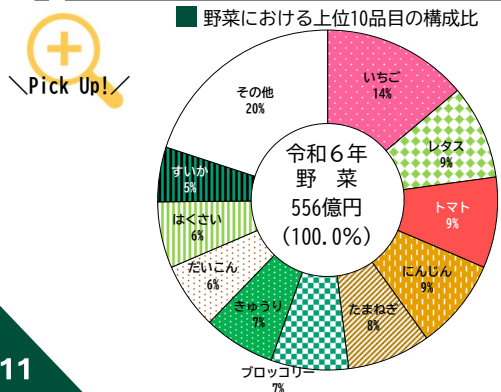
耕種



畜産

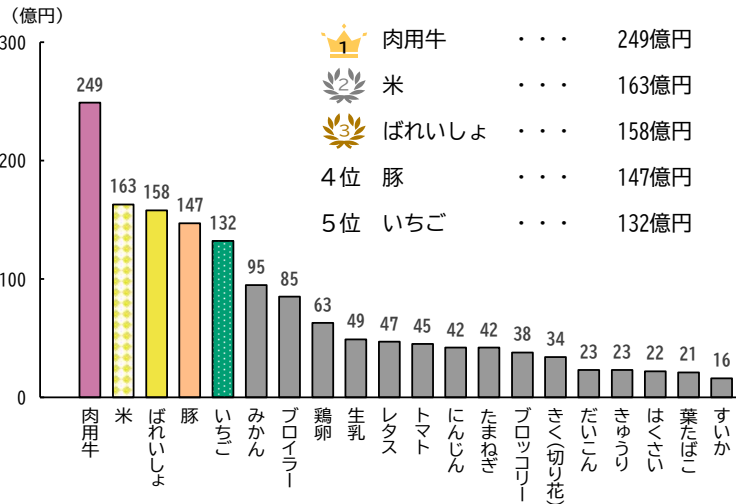


野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

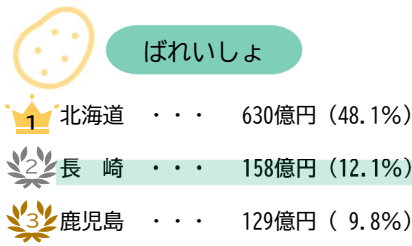
県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

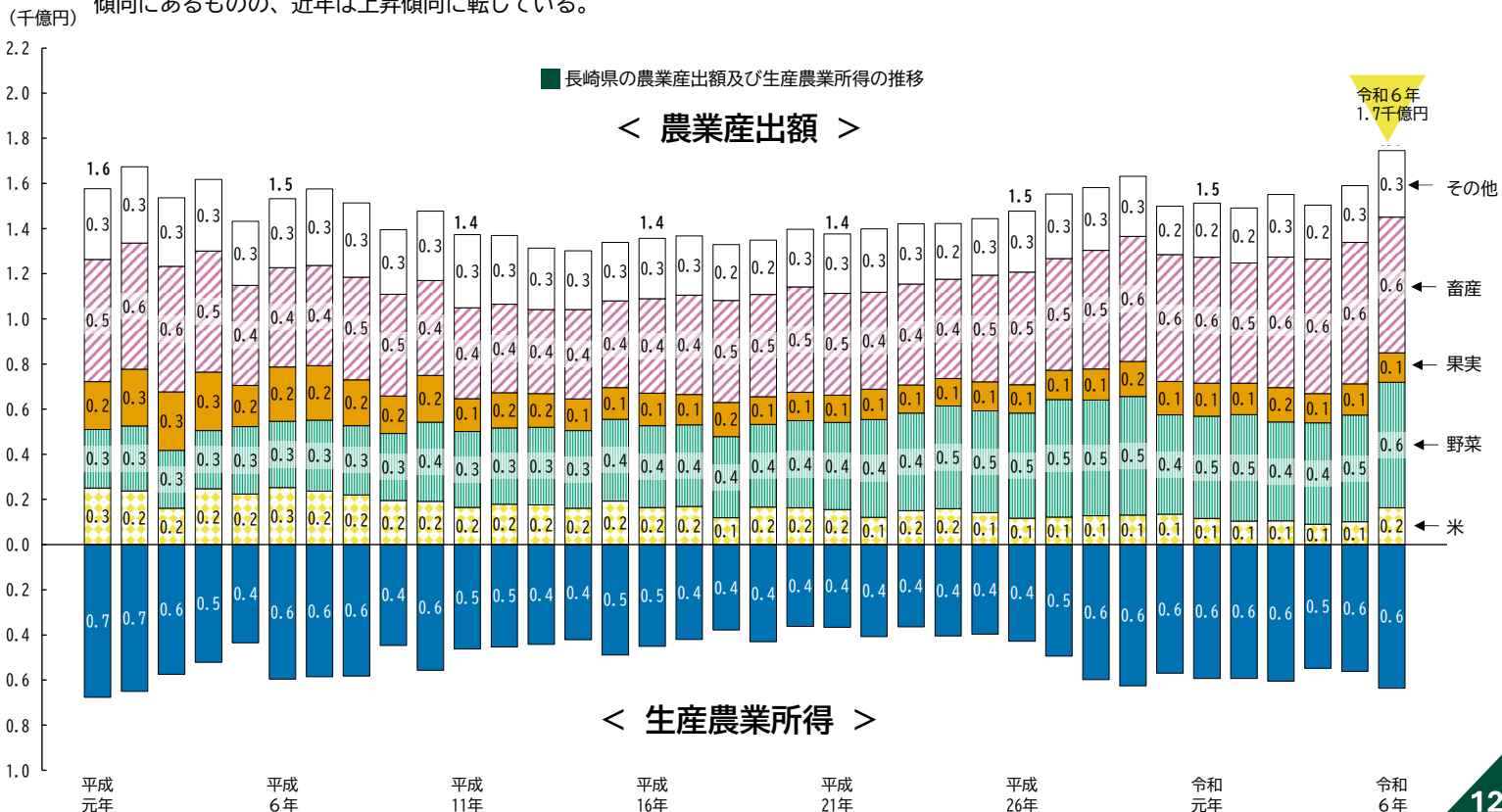
全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
2位	ばれいしょ	158	12.1
3位	はくさい	22	3.2
4位	にんじん	42	6.7
	たまねぎ	42	3.3
	きく(切り花)	34	6.1
5位	葉たばこ	21	11.9
	いちご	132	6.2
6位	みかん	95	5.1
7位	肉用牛	249	3.2
	レタス	47	4.8

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における長崎県の農業産出額は1,745億円で、過去2番目の規模となった。他県と比べると直近30年間の変動は小さい傾向にあるものの、近年は上昇傾向に転じている。



熊本県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国6位

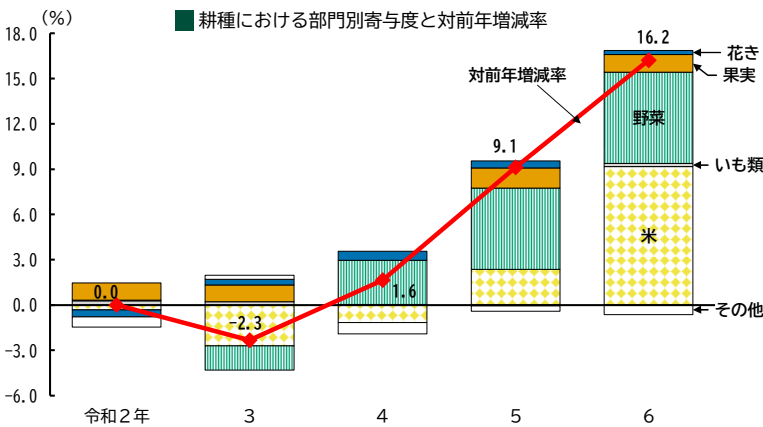
令和6年における熊本県の農業産出額は、畜産が前年に比べ24億円（1.8%）減少したものの、耕種が前年に比べ384億円（16.2%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ359億円（9.6%）増加し、4,116億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、野菜（36.6%）が最も高く、次いで米（13.2%）、肉用牛（10.2%）と続き、全体の7割弱を耕種が占めている。

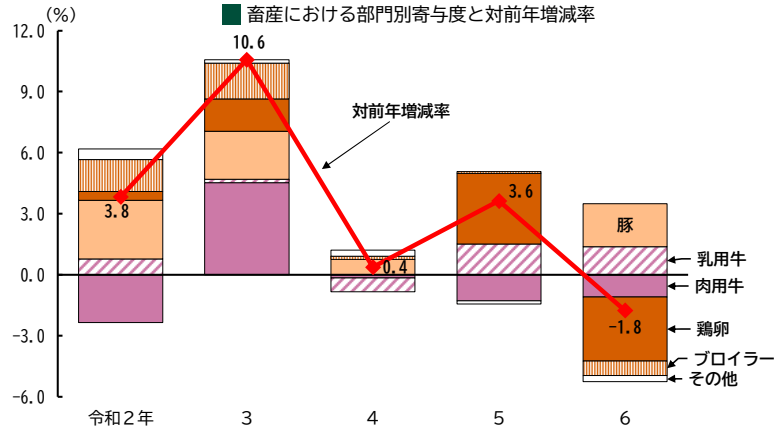
区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	
農業産出額	3,407	100.0	3,477	100.0	3,512	100.0	3,757	100.0	4,116	100.0	9.6
耕種計	2,186	64.2	2,135	61.4	2,170	61.8	2,368	63.0	2,752	66.9	16.2
うち 米	361	10.6	302	8.7	277	7.9	328	8.7	545	13.2	66.2
いも類	56	1.6	61	1.8	62	1.8	61	1.6	66	1.6	8.2
野菜	1,221	35.8	1,186	34.1	1,248	35.5	1,365	36.3	1,508	36.6	10.5
果実	338	9.9	362	10.4	362	10.3	391	10.4	419	10.2	7.2
花き	86	2.5	94	2.7	107	3.0	117	3.1	123	3.0	5.1
工芸農作物	79	2.3	89	2.6	73	2.1	76	2.0	67	1.6	△ 11.8
畜産計	1,192	35.0	1,318	37.9	1,323	37.7	1,371	36.5	1,347	32.7	△ 1.8
うち 肉用牛	400	11.7	454	13.1	452	12.9	435	11.6	420	10.2	△ 3.4
乳用牛	339	10.0	341	9.8	332	9.5	352	9.4	371	9.0	5.4
豚	227	6.7	255	7.3	265	7.5	265	7.1	294	7.1	10.9
鶏	196	5.8	236	6.8	238	6.8	285	7.6	232	5.6	△ 18.6
うち 鶏卵	81	2.4	100	2.9	100	2.8	146	3.9	103	2.5	△ 29.5
ブロイラー	95	2.8	107	3.1	114	3.2	112	3.0	102	2.5	△ 8.9
加工農産物	29	0.9	25	0.7	19	0.5	18	0.5	18	0.4	0.0
生産農業所得	1,495	-	1,485	-	1,446	-	1,554	-	1,744	-	12.2

主要部門・品目の動向

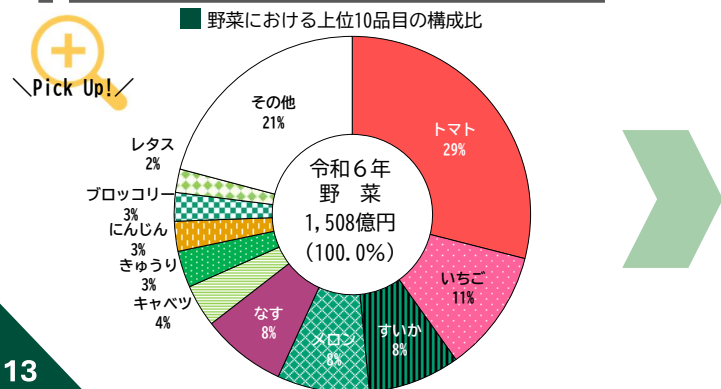
耕種



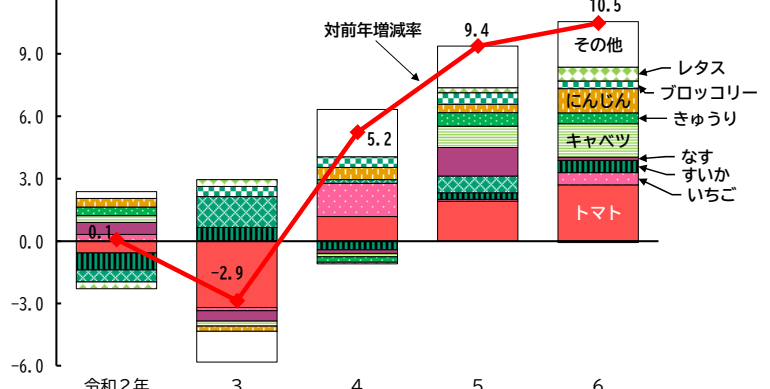
畜産



野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度

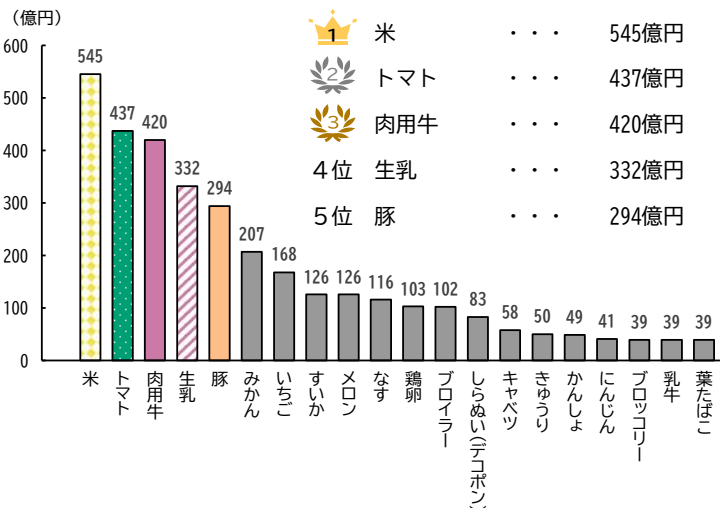


野菜における上位10品目寄与度と対前年増減率



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

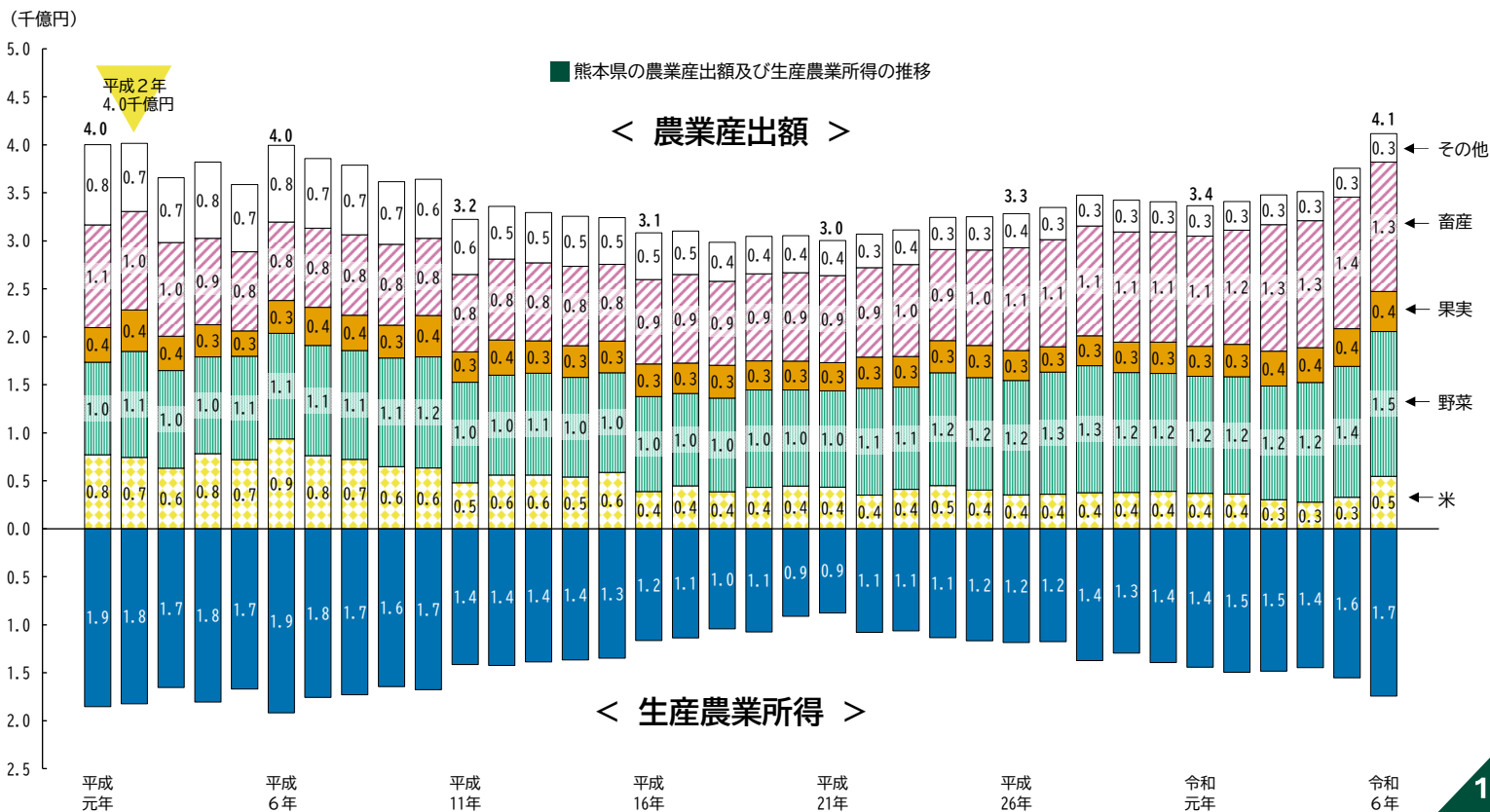
全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1位	トマト	437	17.9
	すいか	126	18.9
	しらぬい(デコボン)	83	49.4
	葉たばこ	39	22.0
2位	メロン	126	17.8
	なす	116	13.2
3位	乳牛	39	4.7
	生乳	332	3.7
4位	いちご	168	7.8
	肉用牛	420	5.3

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における熊本県の農業産出額は4,116億円で、過去最高を更新した。これまで最高であった平成2年(4,016億円)をピークに減少傾向で推移していたものの、平成18年以降は緩やかな上昇傾向で推移している。



大分県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国25位

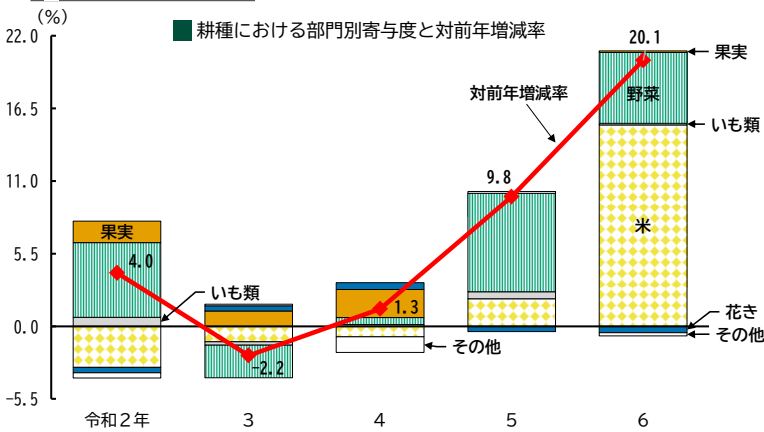
令和6年における大分県の農業産出額は、畜産が前年に比べ12億円（2.4%）減少し、加工農産物が前年に比べ3億円（37.5%）減少したものの、耕種が前年に比べ169億円（20.1%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ156億円（11.6%）増加し、1,498億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、野菜（29.2%）が最も高く、次いで米（21.1%）、果実（10.5%）と続き、全体の約7割を耕種が占めている。

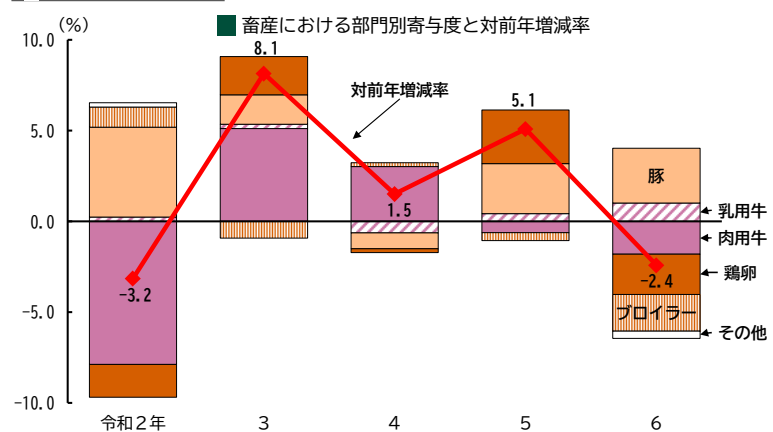
区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	1,208	100.0	1,228	100.0	1,245	100.0	1,342	100.0	1,498	100.0	11.6
耕種計	771	63.8	754	61.4	764	61.4	839	62.5	1,008	67.3	20.1
うち 米	187	15.5	178	14.5	172	13.8	188	14.0	316	21.1	68.1
いも類	23	1.9	21	1.7	22	1.8	26	1.9	27	1.8	3.8
野菜	351	29.1	332	27.0	336	27.0	393	29.3	438	29.2	11.5
果実	131	10.8	140	11.4	156	12.5	156	11.6	157	10.5	0.6
花き	44	3.6	47	3.8	51	4.1	48	3.6	44	2.9	△ 8.3
工芸農作物	19	1.6	20	1.6	16	1.3	15	1.1	16	1.1	6.7
畜産計	430	35.6	465	37.9	472	37.9	496	37.0	484	32.3	△ 2.4
うち 肉用牛	117	9.7	139	11.3	153	12.3	150	11.2	141	9.4	△ 6.0
乳用牛	89	7.4	90	7.3	87	7.0	89	6.6	94	6.3	5.6
豚	105	8.7	112	9.1	108	8.7	121	9.0	136	9.1	12.4
鶏	117	9.7	122	9.9	122	9.8	134	10.0	113	7.5	△ 15.7
うち 鶏卵	38	3.1	47	3.8	46	3.7	60	4.5	49	3.3	△ 18.3
ブロイラー	62	5.1	57	4.6	58	4.7	56	4.2	47	3.1	△ 16.1
加工農産物	8	0.7	9	0.7	9	0.7	8	0.6	5	0.3	△ 37.5
生産農業所得	528	-	521	-	501	-	537	-	630	-	17.3

主要部門・品目の動向

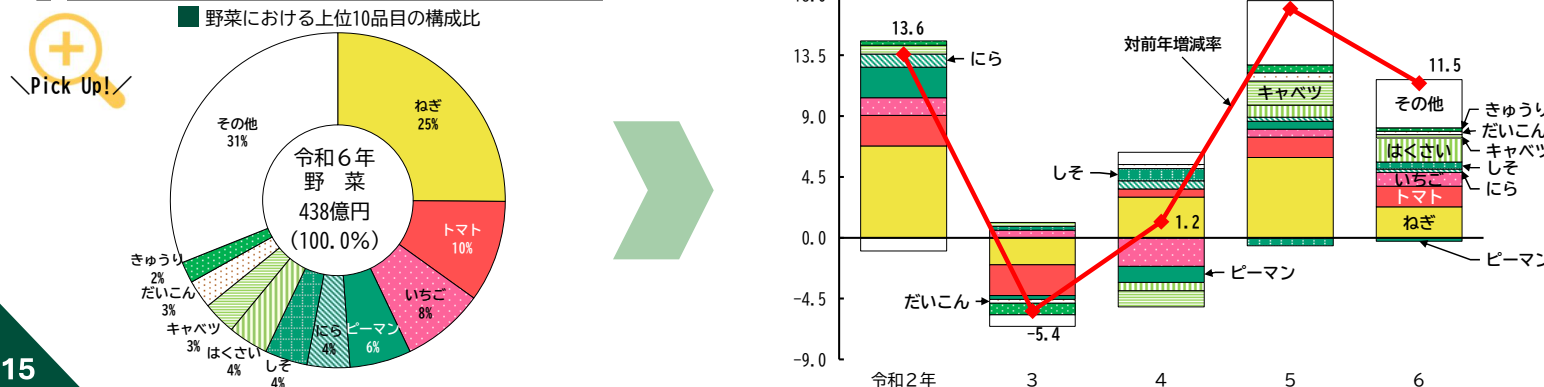
耕種



畜産

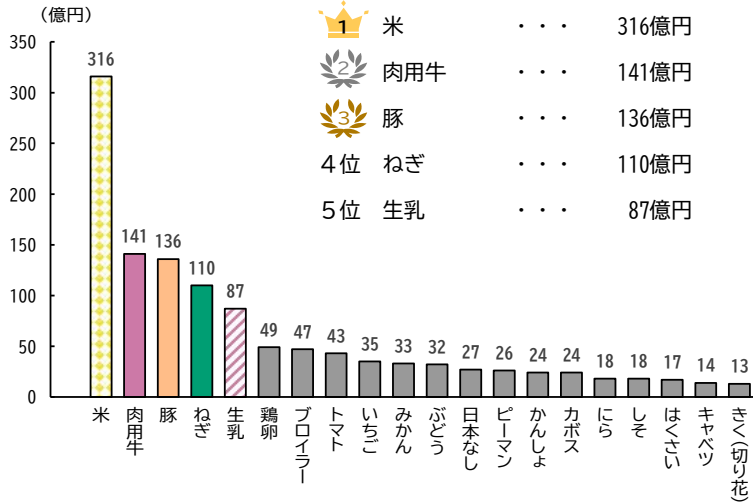


野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

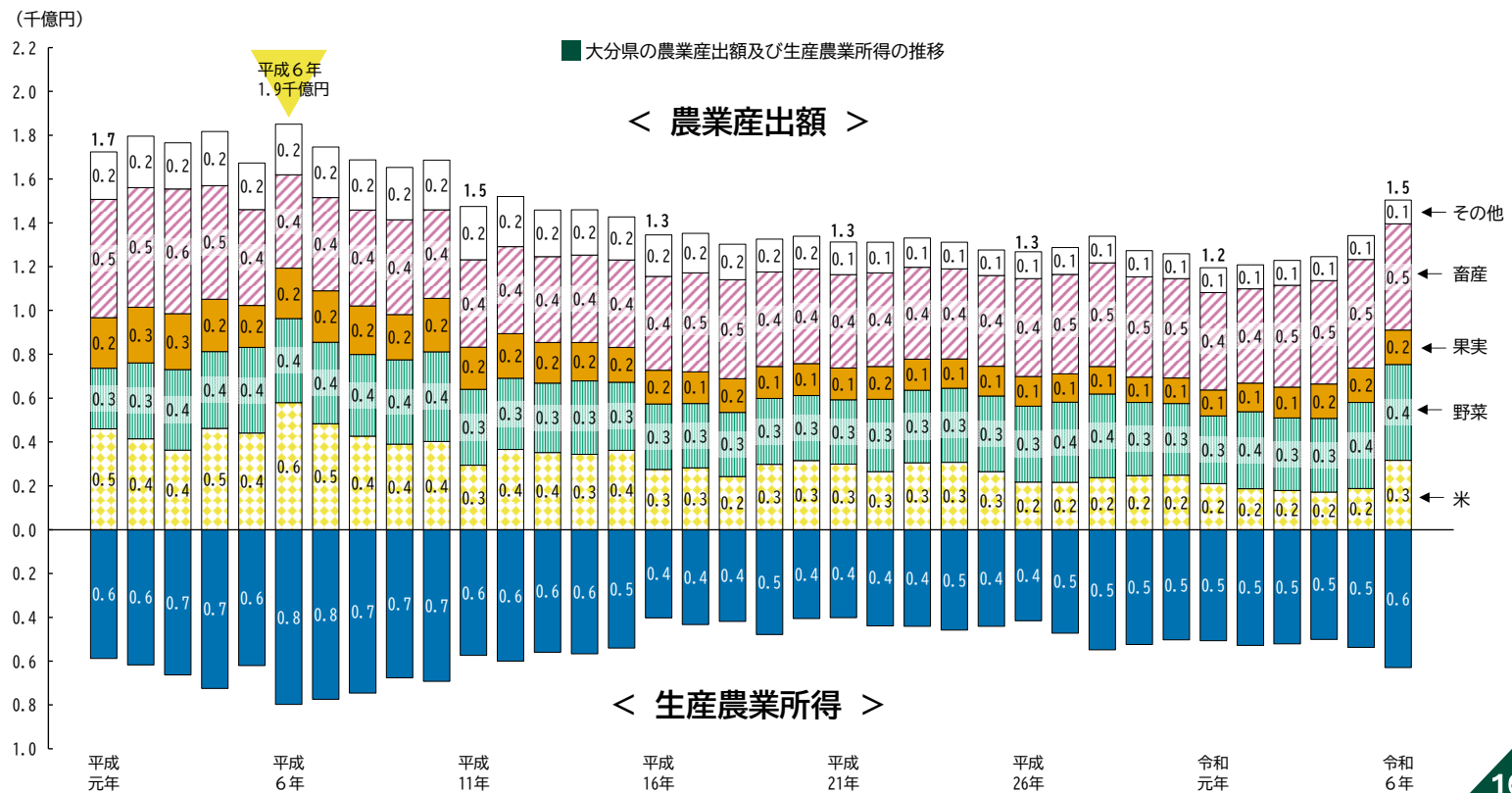
全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1位	カボス	24	96.0
2位	しそ	18	8.0
4位	ねぎ	110	6.7
6位	ピーマン	26	3.9
	にら	18	5.2
7位	かんしょ	24	2.2
8位	はくさい	17	2.5
8位	きく(切り花)	13	2.3
9位	日本なし	27	3.6
10位	ぶどう	32	1.5

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における大分県の農業産出額は1,498億円と過去22番目の規模となった。過去最高の平成6年(1,850億円)をピークに、平成16年以降は横ばい傾向で推移していたものの、令和6年は5年連続の増加となった。



宮崎県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国7位

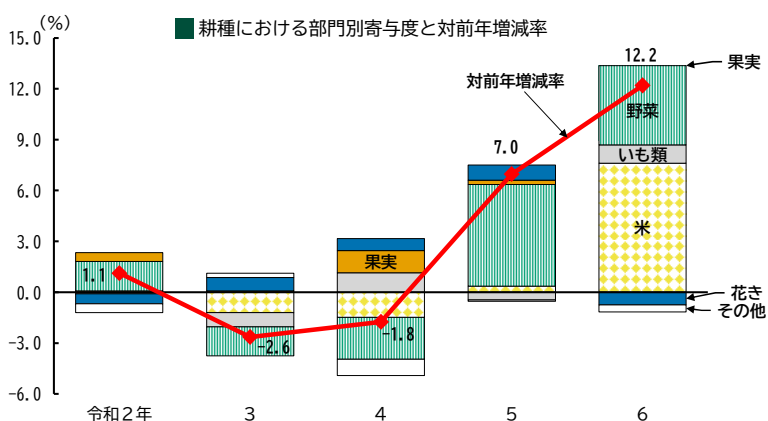
令和6年における宮崎県の農業産出額は、畜産が前年に比べ139億円（5.6%）減少し、加工農産物が前年に比べ1億円（2.6%）減少したものの、耕種が前年に比べ146億円（12.2%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ5億円（0.1%）増加し、3,725億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、肉用牛（21.4%）が最も高く、次いで野菜及びブロイラー（20.3%）、豚（15.6%）と続き、全体の約6割を畜産が占めている。

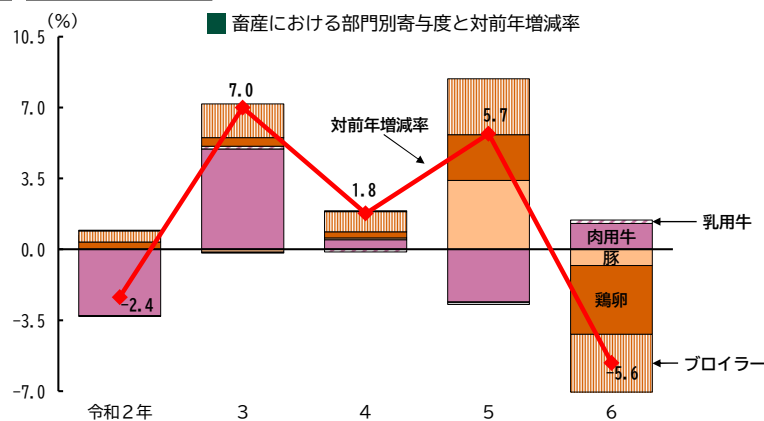
区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	3,348	100.0	3,478	100.0	3,505	100.0	3,720	100.0	3,725	100.0	0.1
耕種計	1,170	34.9	1,139	32.7	1,119	31.9	1,197	32.2	1,343	36.1	12.2
うち 米	173	5.2	159	4.6	142	4.1	146	3.9	237	6.4	62.3
いも類	70	2.1	60	1.7	73	2.1	68	1.8	81	2.2	19.1
野菜	681	20.3	661	19.0	633	18.1	700	18.8	756	20.3	8.0
果実	129	3.9	130	3.7	145	4.1	148	4.0	148	4.0	0.0
花き	60	1.8	69	2.0	77	2.2	87	2.3	78	2.1	△ 10.3
工芸農作物	41	1.2	43	1.2	32	0.9	32	0.9	27	0.7	△ 15.6
畜産計	2,157	64.4	2,308	66.4	2,349	67.0	2,483	66.7	2,344	62.9	△ 5.6
うち 肉用牛	708	21.1	815	23.4	826	23.6	765	20.6	797	21.4	4.2
乳用牛	95	2.8	98	2.8	95	2.7	94	2.5	98	2.6	4.3
豚	521	15.6	518	14.9	520	14.8	600	16.1	580	15.6	△ 3.3
鶏	830	24.8	875	25.2	905	25.8	1,023	27.5	868	23.3	△ 15.2
うち 鶏卵	97	2.9	106	3.0	113	3.2	166	4.5	82	2.2	△ 50.6
ブロイラー	700	20.9	739	21.2	762	21.7	827	22.2	756	20.3	△ 8.6
加工農産物	21	0.6	32	0.9	37	1.1	39	1.0	38	1.0	△ 2.6
生産農業所得	1,112	-	1,317	-	1,194	-	1,219	-	1,235	-	1.3

主要部門・品目の動向

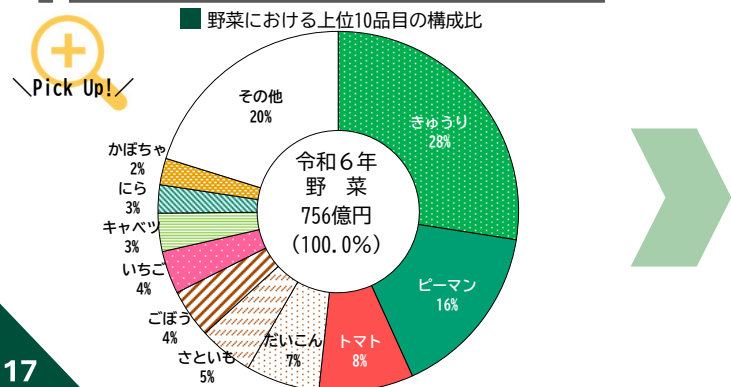
耕種



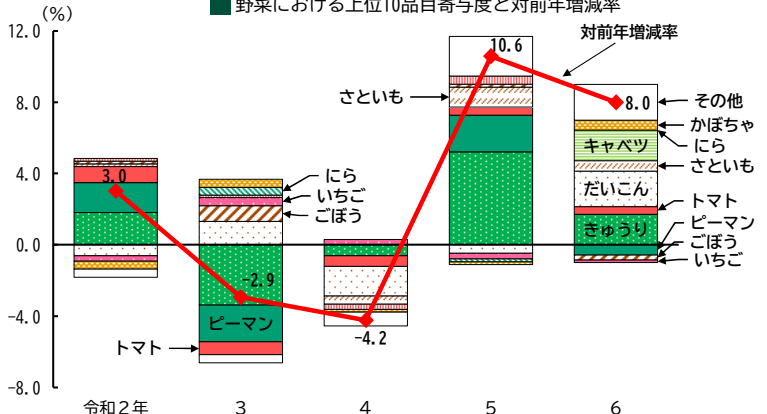
畜産



野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度

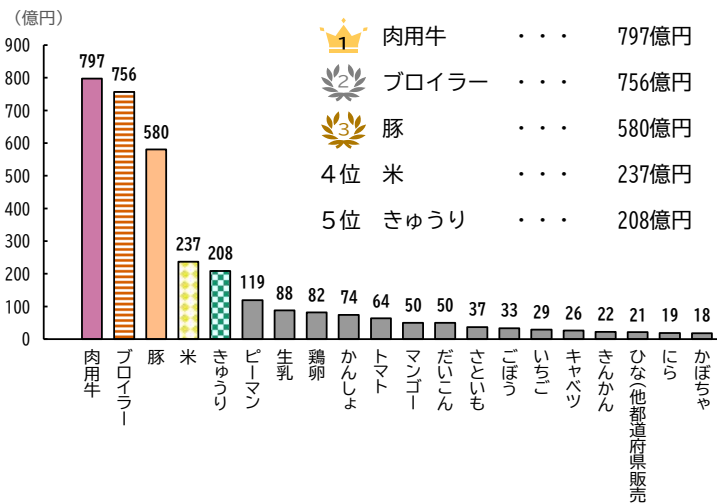


野菜における上位10品目寄与度と対前年増減率



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

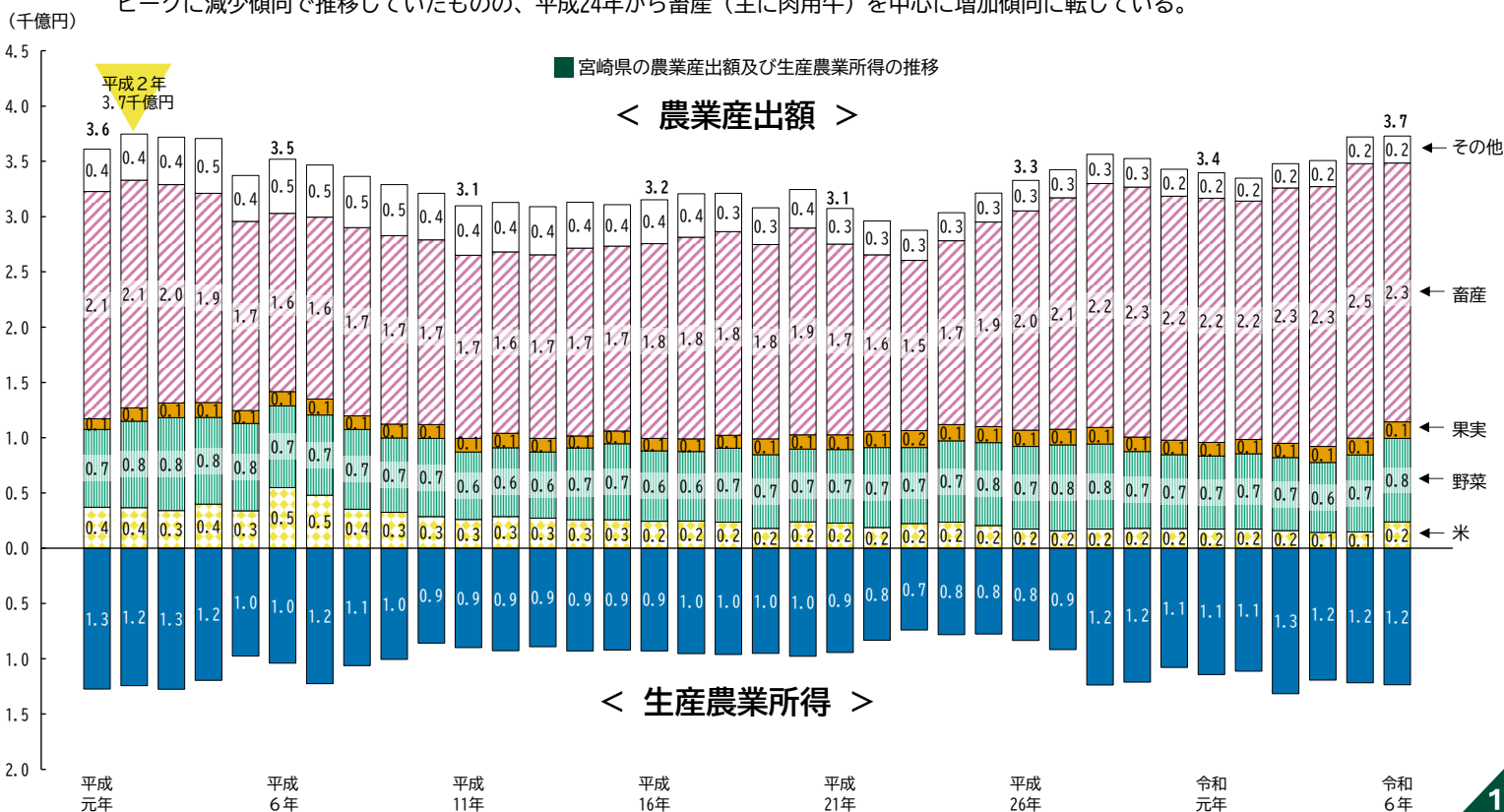
全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1位	きゅうり	208	13.0
	マンゴー	50	54.9
2位	ブロイラー	756	17.8
	ピーマン	119	17.8
	ごぼう	33	10.0
	さといも	37	9.9
3位	肉用牛	797	10.1
	豚	580	7.6
4位	かぼちゃ	18	5.5
	かんしょ	74	6.7

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における宮崎県の農業産出額は3,725億円、過去2番目の規模となった。過去最高の平成2年(3,745億円)をピークに減少傾向で推移していたものの、平成24年から畜産(主に肉用牛)を中心に増加傾向に転じている。



鹿児島県の農業産出額及び生産農業所得の概要

農業産出額
全国2位

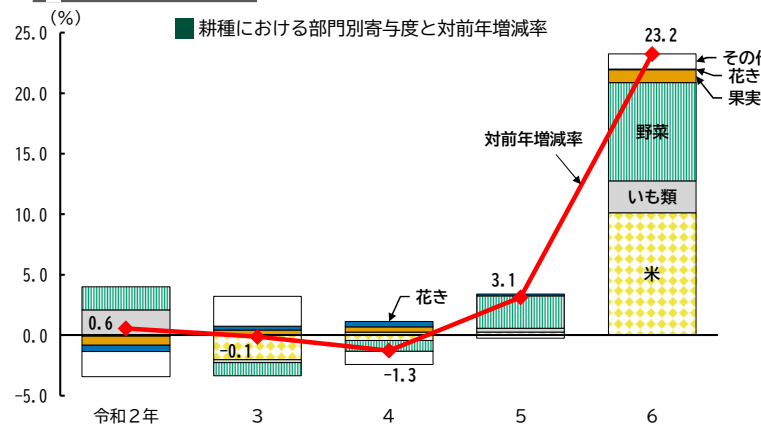
令和6年における鹿児島県の農業産出額は、畜産が前年に比べ132億円（3.5%）減少したものの、耕種が前年に比べ374億円（23.2%）増加し、加工農産物が前年に比べ9億円（12.0%）増加したことから、農業産出額合計では、前年に比べ251億円（4.6%）増加し、5,689億円となった。

部門・品目別の構成割合をみると、肉用牛（21.0%）が最も高く、次いでブロイラー（18.5%）、豚（16.0%）と続いており、全体の約6割を畜産が占めている。

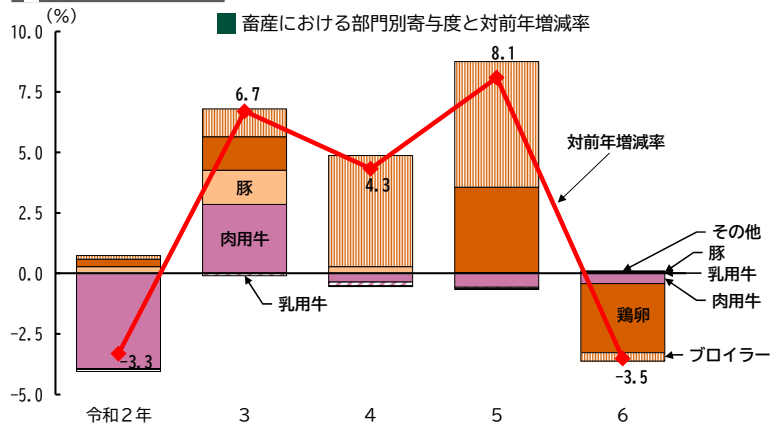
区分	令和2年		3		4		5		6		対前年増減率
	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	実額	構成割合	
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	%
農業産出額	4,772	100.0	4,997	100.0	5,114	100.0	5,438	100.0	5,689	100.0	4.6
耕種	1,582	33.2	1,580	31.6	1,560	30.5	1,609	29.6	1,983	34.9	23.2
うち 米	208	4.4	176	3.5	169	3.3	173	3.2	336	5.9	94.2
いも類	305	6.4	301	6.0	305	6.0	310	5.7	352	6.2	13.5
野菜	562	11.8	545	10.9	531	10.4	573	10.5	704	12.4	22.9
果実	98	2.1	105	2.1	112	2.2	112	2.1	129	2.3	15.2
花き	113	2.4	118	2.4	125	2.4	127	2.3	128	2.2	0.8
工芸農作物	270	5.7	305	6.1	297	5.8	293	5.4	315	5.5	7.5
畜産	3,120	65.4	3,329	66.6	3,473	67.9	3,754	69.0	3,622	63.7	△ 3.5
うち 肉用牛	1,151	24.1	1,240	24.8	1,228	24.0	1,208	22.2	1,192	21.0	△ 1.3
乳用牛	106	2.2	103	2.1	98	1.9	96	1.8	97	1.7	1.0
豚	856	17.9	900	18.0	909	17.8	910	16.7	912	16.0	0.2
鶏	1,005	21.1	1,084	21.7	1,237	24.2	1,540	28.3	1,420	25.0	△ 7.8
うち 鶏卵	273	5.7	316	6.3	316	6.2	439	8.1	332	5.8	△ 24.4
ブロイラー	699	14.6	736	14.7	889	17.4	1,067	19.6	1,054	18.5	△ 1.2
加工農産物	70	1.5	88	1.8	81	1.6	75	1.4	84	1.5	12.0
生産農業所得	1,415	-	1,712	-	1,493	-	1,534	-	1,623	-	5.8

主要部門・品目の動向

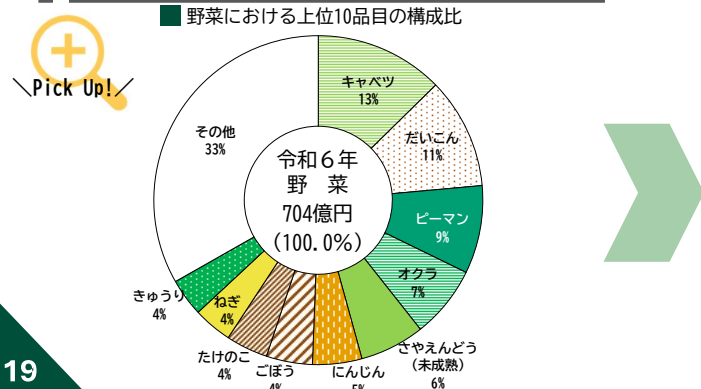
耕種



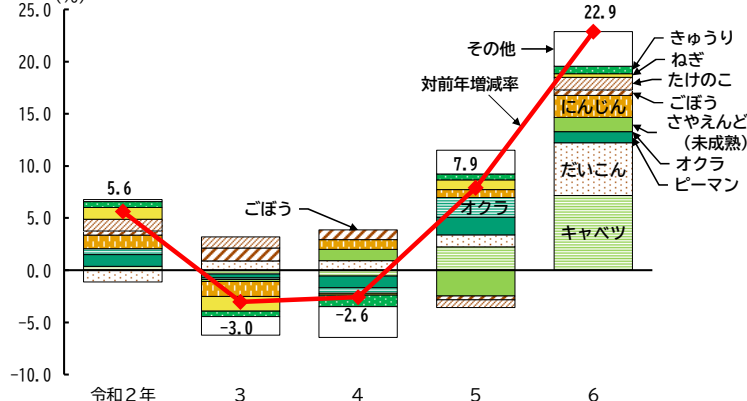
畜産



野菜のうち上位10品目の構成比と寄与度

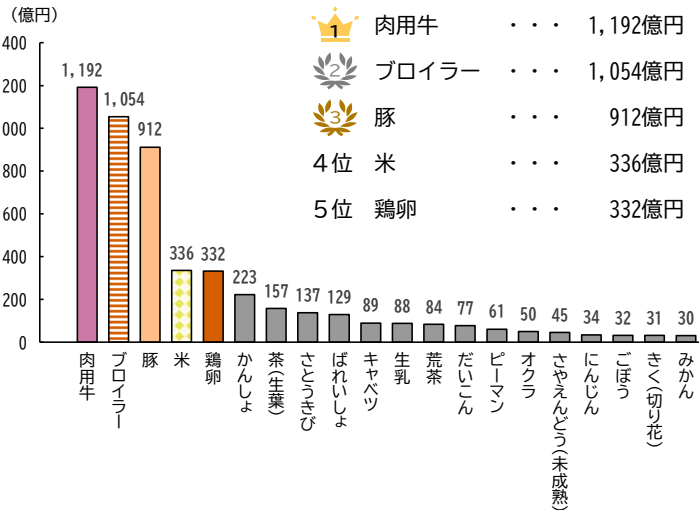


野菜における上位10品目寄与度と対前年増減率



令和6年農業産出額における県内上位品目の紹介

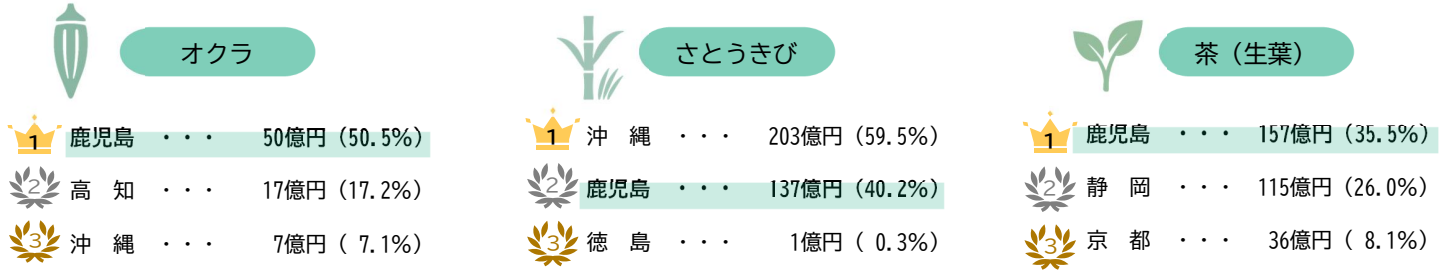
県内上位20品目



県内上位20品目のうち全国10位以内の主な品目

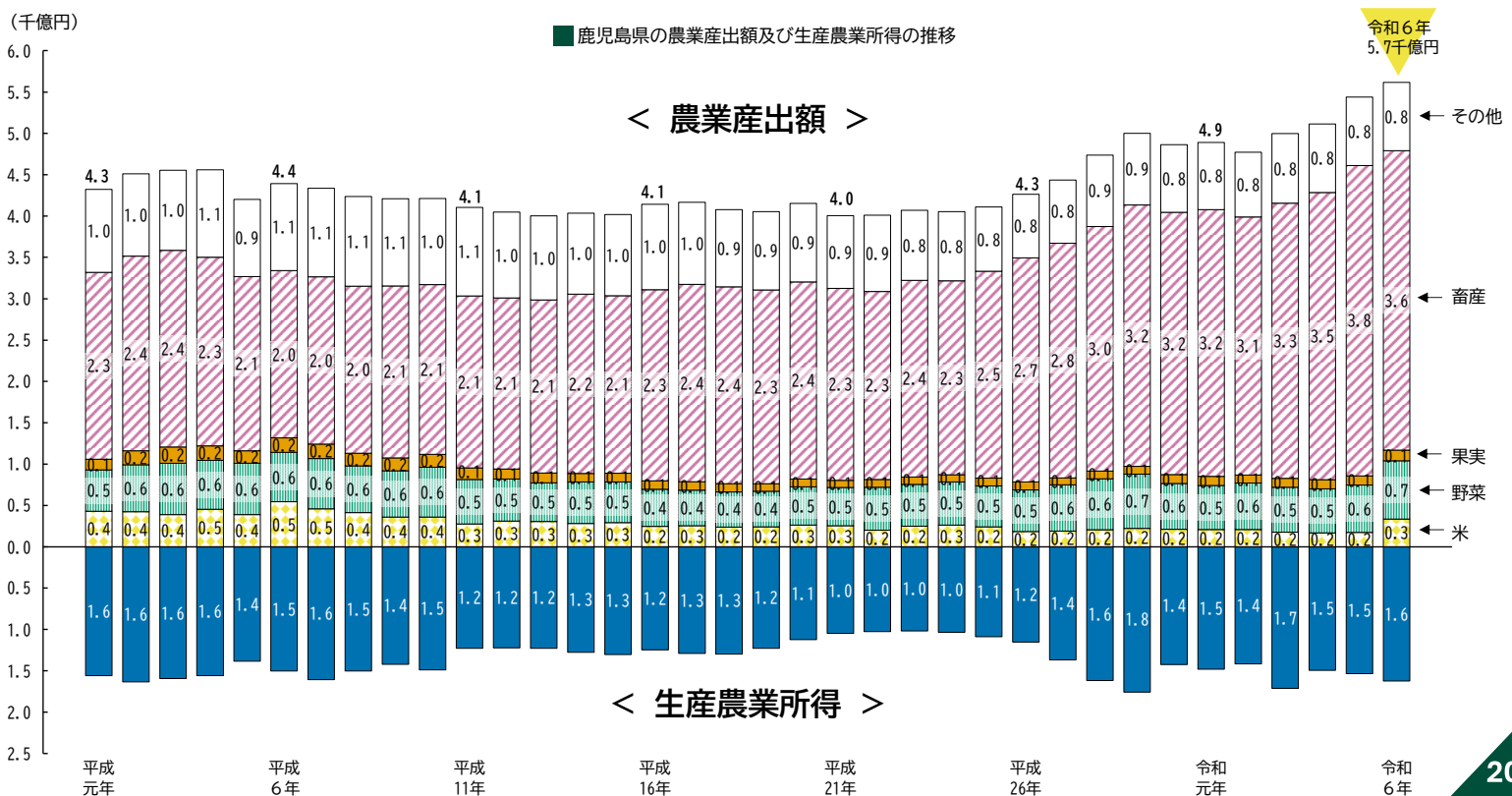
全国順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1位	ブロイラー	1,054	24.7
	豚	912	12.0
	茶(生葉)	157	35.5
	オクラ	50	50.5
2位	さやえんどう(未成熟)	45	19.8
	肉用牛	1,192	15.2
	かんしょ	223	20.1
	さとうきび	137	40.2
3位	荒茶	84	26.2
	ばれいしよ	129	9.8

県内上位20品目のうち特に全国シェアが高い品目



農業産出額及び生産農業所得の推移

令和6年における鹿児島県の農業産出額は5,689億円で、過去最高を更新した。平成元年以降は大きな変動がない状態で推移していたものの、平成25年前後からは畜産（主に肉用牛）を中心に増加傾向に転じ、令和4年から3年連続で過去最高を更新している。



【ホームページ掲載案内】

- 九州の各種農林水産統計調査結果は、九州農政局ホームページの「統計情報」でご覧いただけます。

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/index.html>



- 生産農業所得統計の全国の結果は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」の「生産農業所得統計」でご覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/index.html



- 各品目の順位等に関する情報は、MAFF統計ダッシュボードの分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」の「農業産出額及び生産農業所得」でご覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/dashboard/data/nougyou_sansyutu.html



- 農業生産構造及び就業構造に関する基本的事項については、九州農政局ホームページの「農業構造動態調査」でご覧いただけます。

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukou/index.html>



【問い合わせ先】

農業産出額について

九州農政局 統計部 経営・構造統計課（経営統計第2係長）

電話：（代表）096-211-9111 内線4939
（直通）096-300-9047



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>

農林水産統計全般について

九州農政局 統計部 統計企画課（企画係長）

電話：（代表）096-211-9111 内線4923
（直通）096-300-6540

